

Contents

1. 卷頭言	北川明宏	1
2. 会告・お知らせ		3
3. 学術		
下肢サブトラクションCTangiographyの有用性について	稻田 智	6
4. 施設紹介「マツダ病院」	下川寿春	15
「医療法人微風会」	長谷川正伸	18
5. 平成24年度診療放射線技師女性サミット参加報告	森美由紀	22
6. レントゲン週間イベント報告	外川雅士	23
7. ソフトボール大会報告	戸塚功二	26
8. 広島県診療放射線技師会研修会報告	森本 章	28
9. RSNA参加報告	高橋佑治・高畠 隆・野田典孝	29
10. 役員紹介		36
11. 理事会議事録		41
12. 平成24年度支部活動報告		54
13. 会員情報・互助会		58



卷頭言

「診療放射線技師法第26条」に思う



(公社)広島県診療放射線技師会 会長 北川 明宏

3月の理事会でも話題になった検診車で集団検診を行う際に医師の立会いが必要である、という診療放射線技師法第26条についてです。広島県でも問題になっていますが、3月29日のNHK「おはよう日本」で7時20分頃、7分間にわたりその事について放送されました。内容をご存知の方もいらっしゃるとは思いますが、舞台は下関市です。下関市としては医師が立ち会わなくても現在は安全が十分確保されているという考え方のもと毎年計画的住民検診をおこなってきました。ところが市民から医師が立ち会わなければ法律違反ではないか、の問い合わせがあり厚生労働省に照会したら法律違反であるとの見解が示されました。そこで、下関市は一部の検診を中止せざるを得ないと判断したようです。これは厚労省の見解として当然の回答かもしれません。こうした巡回検診車による集団検診の場に医師の立会いがない事が一部マスコミ等の報道を含め昨年来より、改めて問題として指摘されております。

この問題は医師不足の現状のもと、昭和37年6月20日には各都道府県知事宛の厚生省医務局通知「巡回診療の医療法上の取り扱いについて」及び、平成7年11月29日には各都道府県知事宛の厚生省健康政策局長通知「医療機関外の場所で行う健康診断の取り扱いについて」が出されておりま

す。国会の場においても昭和47年4月24日、昭和53年2月28日の衆議院予算委員会分科会で質疑があり、昭和53年時には小沢辰男厚生大臣から「包括的な指導あるいは監督」によって集団検診等の実施に支障をきたさないような配慮に言及された答弁がありました。このような経緯があるにもかかわらずこれまでに度々問題とされてきたようである。

われわれ検診を行う側は上記の通知や大臣答弁をよりどころとして、単独での胸部・胃部等のX線検査を実施してきた施設も多いことでしょう。どうして度々同じような事が問題とされるのでしょうか。それは結局、法律として明記されてないことに尽きると思います。日本診療放射線技師会としても昨年からアンケートによる実態調査を行い、そのデーターを元に3月26日に厚生労働省医政局長宛に日本診療放射線技師会・日本対がん協会・結核予防会・予防医学事業中央会の4団体連名で要望書を提出しました。そしてその様子がNHKで放送されました。

検診受診率50%を目標に頑張っている自治体に申し訳なく思い国は早急の解決、すなわち法改正に取り掛かるべきだと考えます。先延ばしの政治では国民の健康を守ることすらできず、健康不安が募る結果になってしまいます。日本診療放射線

技師会の会員は一丸となって、この法改正に取り組む姿勢を見せようではありませんか。

ここに J A R T が提出した要望事項を掲載しておきます。

1. 【診療放射線技師法】第26条を改正していただきたい。

診療放射線技師法（昭和26年法律226号）第26条第2項第2号について【医師又は歯科医師の立会いの下に】を見直し、医師の包括的な指示により実施可能とすること。

2. 巡回検診（集団検診）及び巡回検診車の【医療法】並びに同法関連法令上の規定をご検討いただきたい

医療法（昭和23年法律第203号）等において、検診車を用いた検診業務や集団検診について、制度的な位置づけを明確にすること。

3. 【診療放射線技師法】第26条が改正されるまでの間の取り扱いについても特段のご配慮をお願いしたい。

上記法令改正が行われる場合、においては施行までの期間に検診車による検診業務の遂行に支障が生じないようにすること。

4. 不適正・不適格業者の参入防止策についても規定を整備していただきたい。

上記関連法令が改正された場合においては、検診業務に営利企業等の参入の懸念もあるため、検診機関の質的担保をおこなうための制度構築を行い、不適格事業者の防止策を図る事。

会 告

会員各位

公益社団法人広島県診療放射線技師会
会長 北川 明宏

平成24年度定時総会開催のお知らせ

公益社団法人広島県診療放射線技師会定款に基づき下記のとおり総会を開催いたします。
会員の皆様はご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成25年6月2日(日) 15:15~16:00

場 所 広島市民病院 10階 大講堂

広島市中区基町7番33号

(公共交通機関でお越しください)

*参加できないな方は必ず委任状を提出してください。

*総会資料をご持参ください。

以上

会 告

平成25年度第1回(公社)広島県診療放射線技師会研修会案内

日 時 平成25年6月2日(日) 10:00~15:00

場 所 広島市民病院 10階 大講堂

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

(公共の交通手段でお越しください)

内 容

10:00~11:00 CTコロノグラフィの概略および周辺情報

バイエル薬品(株)ラジオロジー&インターベンショナル事業部
西日本エリア学術 佐治 靖弘 先生

11:00~12:00 小児の画像診断

広島大学病院 放射線診断科 谷 千尋 先生

12:00~13:00 休憩

13:00~14:00 知らぬと損する婦人科救急疾患

広島市立広島市民病院 放射線科 主任部長 浦島 正喜 先生

14:00~15:00 コ・メディカルのための研究アプローチ

ー小・中規模民間病院における医科学研究の進め方ー

岡山光生病院 診療支援部 部長 小野 敦 先生

15:15~16:00 平成24年度定時総会

お知らせ

会員各位

公益社団法人広島県診療放射線技師会
会長 北川 明宏

(公社)広島県診療放射線技師会の会費について

会員の皆様には平素より技師会活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

総会決議を経て、平成24年度より広島県の年会費は10,000円となっております。3月中に日本診療放射線技師会会費と合算された振込み用紙が会員の皆様には届いていることと存じます。

日本診療放射線技師会の処理にミスがあり、昨年度の会費を振り込まれている方が未納とされ、25年度分と合わせ50,000円の請求があった会員がおられます。広島県技師会としまして会員の皆様にお詫び申し上げますとともに、日本診療放射線技師会にミスの無いように要望してまいります。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

会費に関する注意事項を下記に記載いたします。

記

1. 広島県診療放射線技師会年会費 10,000円

*新規入会に際しまして入会金は不要です。

*産休・育児休暇中は会費免除となりますのでお問い合わせください。

*振込用紙は日本診療放射線技師会会費と合算された金額となります。

*振込み期限は9月末日です。

2. 日本診療放射線技師会年会費 15,000円

*入会金 5,000円

ただし診療放射線技師籍登録初年度内の入会者は入会金免除、年会費5,000円です。

*各県の技師会へ入会していること。

*産休・育児休暇中は会費免除等の免除制度がありますのでHPでご確認ください。

以上



下肢サブトラクションCT angiographyの有用性について

稻田 智¹⁾ 外田 隆則¹⁾ 丸山 尚也¹⁾
山下由香利¹⁾ 佐藤 友保²⁾ 今田 直幸¹⁾

1) 医療法人あかね会土谷総合病院診療技術部放射線室

2) 医療法人あかね会土谷総合病院放射線科

緒言

近年、動脈硬化による末梢動脈閉塞性疾患 (peripheral arterial disease : PAD) が増加しており、救肢を目的とした血行再建術が膝窩動脈以下の末梢血管に対しても積極的に行われるようになった¹⁾。Multi-detector-row computed tomography (MDCT) による下肢CT angiography (下肢CTA) の有用性は²⁾、感度が95%、特異度が96%と報告されており、治療戦略を立てる上で重要な検査の一つとなっている。しかし、高度石灰化病変を伴う末梢血管は、ブルーミングアーチファクトの影響により診断の精度が低下することが知られている。この問題を解決するため、当院では軌道同期ヘリカルスキャン法（以下、軌道同期）によるsubtraction CT angiography（以下、SCTA）を行っている。本稿では当院における下肢SCTAの現状について述べる。

使用装置

CT装置はLight speed VCT (GEヘルスケア・ジャパン株式会社: 64列MDCT)、造影剤自動注入機はDUAL SHOT GX (株式会社根本杏林堂)、画像処理装置はAdvantage Workstation ver. 4.4 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社)を使用している。

撮影条件及び造影剤量

撮影条件はビーム幅: 40 mm、管電圧: 100 kV、ローテーションタイム: 0.5 sec/rot.、ピッチファクタ: 0.516、スキャン有効視野 (scan field

of view: SFOV) : 50 cm、再構成スライス厚: 1.25 mm、スライス間隔: 1.25 mm、管電流はCT用自動露出機構 (CT-automatic exposure control : CT-AEC) を使用し、ノイズインデックス (Noise Index : NI) は単純相: NI 26、造影相: NI 14に設定している。このNIはスライス厚1.25 mmにおける再構成画像のCT値の標準偏差の目標値を設定値としている。再構成関数はstandardを使用し、再構成FOVは、体格に合わせて30 cm、35 cm、40 cmから選択している。

造影剤の注入条件は体重により決定し、テストインジェクションは74 mgI/kgを5秒注入、本スキャンは370 mgI/kgを25秒注入とし、いずれも生理食塩水20 mlによる後押しを行っている。

軌道同期ヘリカルスキャン法

ヘリカルスキャン法は画像再構成時の補間処理に伴った風車状のヘリカルアーチファクトが発生する。ヘリカルアーチファクトの形状や発生位置はヘリカルピッチやX線の照射方向によって異なり^{4, 5)}、サブトラクション処理におけるミスレジストレーションの原因となる。軌道同期は単純相と造影相の撮影時にX線管が描く螺旋軌道を捕えることで、このミスレジストレーションを抑制することが可能となる⁶⁾ (図1)。

当院の使用装置は軌道同期の機能を有していないため、単純相と造影相のプロトコルを同一シリーズ内で作成し、撮影時間及びテーブル移動時間をローテーションタイムの整数倍に設定することで軌道同期を行っている (図2)。

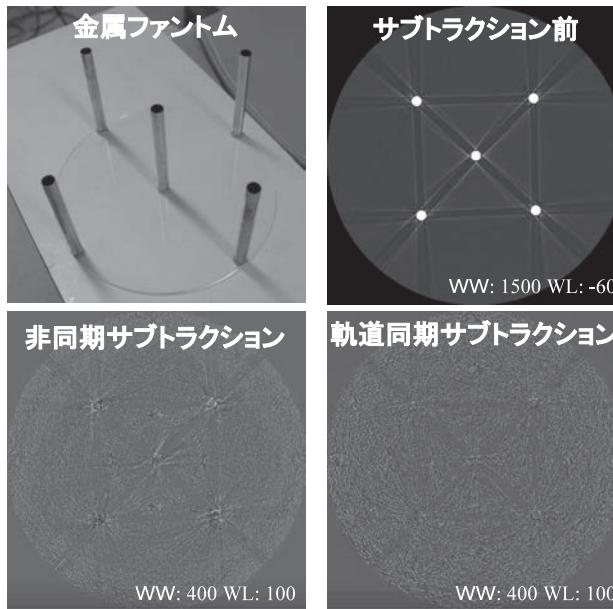


図1 金属ファントムによる軌道同期及び非同期サブトラクション

- (a) 金属ファントム
- (b) サブトラクション前のアキシャル画像
- (c) 非同期撮影によるサブトラクション画像
- (d) 軌道同期によるサブトラクション画像

非同期ではヘリカルアーチファクトの発生方向の違いにより、金属部の残存が認められるが、軌道同期では抑制されている。

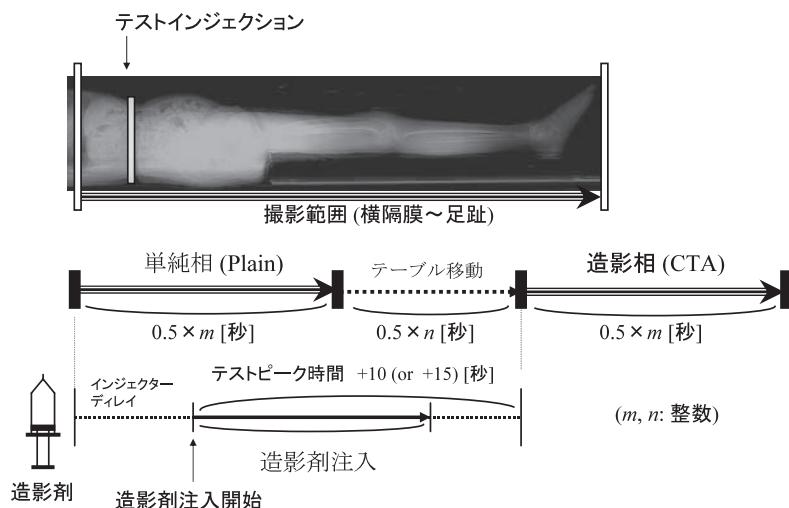


図2 軌道同期ヘリカルスキャン法によるsubtraction CT angiographyの概要

1 シリーズ内で単純相と造影相を撮影する。この時、撮影時間及びテーブル移動時間をローテーションタイムの整数倍にする必要がある。

撮影方法

本法は単純相と造影相を同一シリーズ内で撮影するため、造影剤の到達をリアルタイムで確認するボーラストラッキング法は行えない。よって撮影タイミングはテストインジェクション法で決定する必要がある。

テストインジェクションの関心領域は腎動脈下レベルの腹部大動脈に置き、造影剤注入後18秒から2秒間隔でモニタリングを行う。造影剤注入開始から腹部大動脈のCT値が最大となるまでの時間をテストピーク時間とする。

本スキャン（軌道同期ヘリカルスキャン）の概要を図2に示す。本スキャンは撮影範囲を横隔膜～足趾とし、単純相と造影相の撮影範囲は全く

同じに設定する。単純相と造影相の間のテーブル移動時間は可能な限り短く設定し、できるだけ短時間で一連のスキャンを終えるようにしている。また、撮影時間及びテーブル移動時間を考慮して造影剤注入器のディレイタイム（インジェクターディレイ）の設定を行う必要がある。当院では、①テストピーク時間が35秒未満の場合はテストピーク時間+10秒、②35秒以上の場合はテストピーク+15秒のタイミングで造影相の撮影を開始できるようにインジェクターディレイタイムの設定を行っている。例えば、1相あたりの撮影時間：30秒、テーブル移動時間：16秒、テストピーク時間：25秒であった場合、インジェクターディレイは $(30+16)-(25+10)=11$ 秒に設定する。インジェクターディレイの計算を簡単にするため、一番最

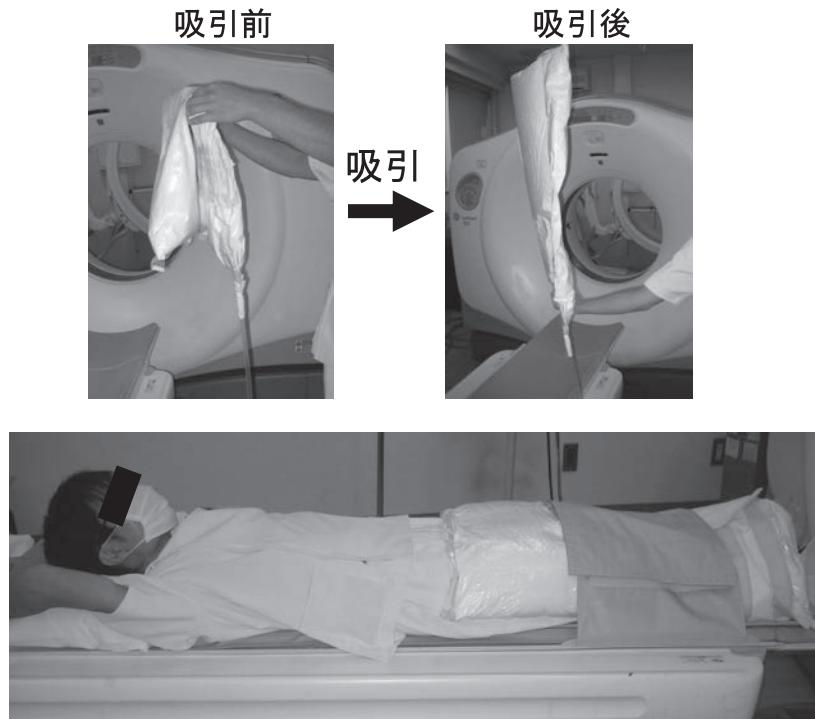


図3 当院で使用している自作固定具
布団圧縮袋の中に1mm径の発泡
スチロールを封入している。中の
空気を抜くことにより固くなるた
め、脚の形に合わせた固定が可能
である。

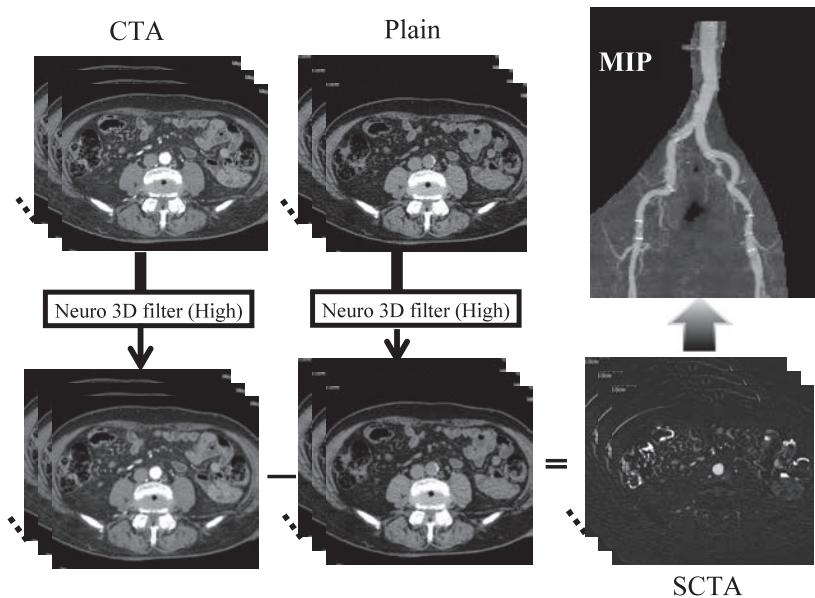


図4 Neuro 3D filter (High)を使用した
サブトラクション画像の作成手順
サブトラクションは単純と造影そ
れぞれにNeuro 3D filterを使用
した後に行う。

初の息止め（単純相撮影直前）は撮影者が直接言っていることにしている。また、1相あたりの撮影時間は30秒程度と長くなるため、撮影開始から約10秒後に「息を楽にして下さい。撮影は続いていますのでまだ動かないようにお願いします」と声をかけている。

画像処理

造影相はvolume rendering (VR)、maximum intensity projection (MIP)、curved-planar reformation (CPR)、multi-planar reconstruction (MPR) を作成し、SCTAはMIPを作成している。またSCTAは、図4に示すように単純相及び造影相それぞれに非線形イメージフィルタ (Neuro

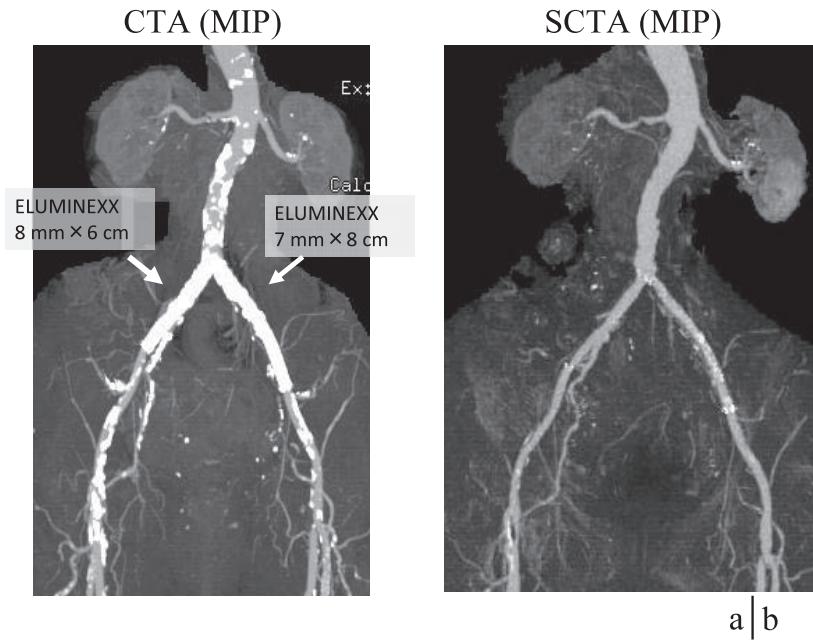


図5 症例1：70歳 女性 透析患者

(a)造影相(CTA)のMIP画像

(b)SCTAのMIP画像

左右腸骨動脈にELUMINEXXステントが留置されている。サブトラクション前のMIP画像（左）ではステント留置部及び石灰化部の血管内腔評価はできない。SCTA（右）では、血管内腔が描出され、評価が可能である。

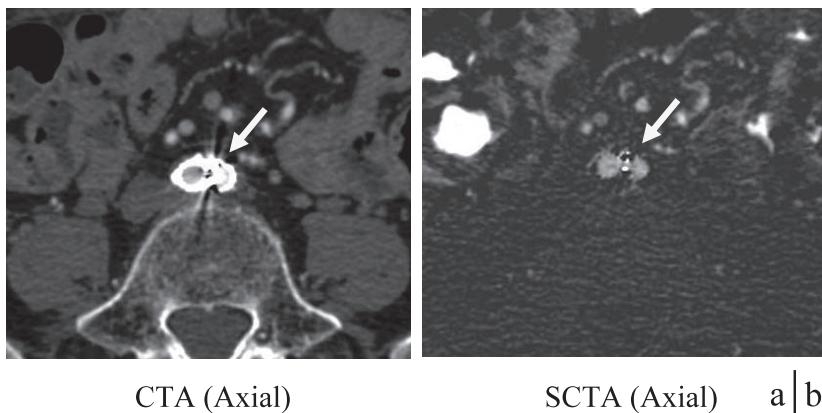


図6 症例1：70歳 女性 透析患者

(a)造影相のアキシャル画像

(b)SCTAのアキシャル画像

造影相(CTA)ではステントによるアーチファクトにより血管内腔評価が困難であるが、SCTAでは内腔が明瞭に描出されている。

3D filter (High))を使用し、得られたスライスデータを用いてサブトラクションを行っている。これにより単純相の線量を造影相に対し約70%減らしても、（単純相NI:26、造影相NI:14）良好なサブトラクション画像が作成できる。

臨床症例

当院における下肢SCTAの臨床症例を示す。

症例1：70歳 女性 透析患者 （図5、6）

患者は過去に左右総腸骨動脈にステントを留置している。造影相のMIP画像では、ステント留置部や石灰化部の内腔評価は出来ないが、SCTAではステント及び石灰化を除去した血管内腔の描出が可能であった（図5）。また、総腸骨動脈分岐部では、ステントによるアーチファクトにより造影相のアキシャル画像での評価が困難であるが、SCTAでは評価が可能である（図6）。このように、サブトラクションを行う上で、ステント留置部や高度石灰化部のアーチファクト抑制に軌道同期は有用である。

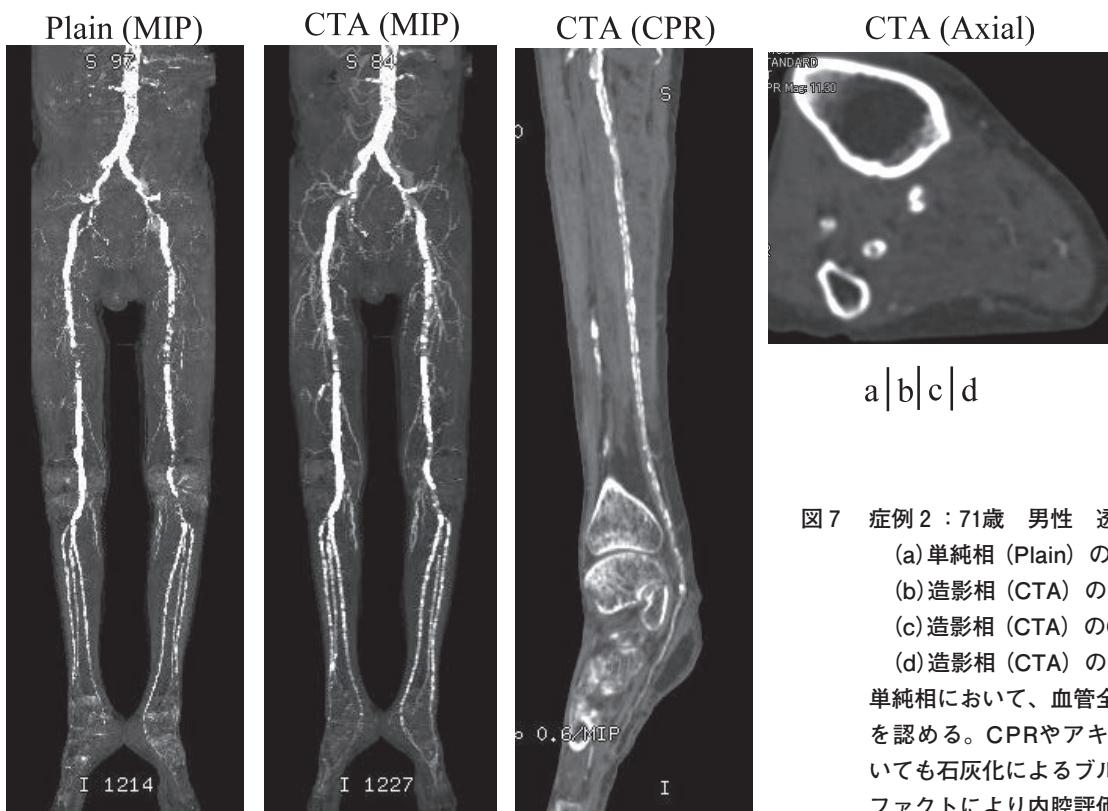


図7 症例2：71歳 男性 透析患者

(a)単純相(Plain)のMIP画像
(b)造影相(CTA)のMIP画像
(c)造影相(CTA)のCPR画像
(d)造影相(CTA)のアキシャル画像
単純相において、血管全体に高度石灰化を認める。CPRやアキシャル画像においても石灰化によるブルーミングアーチファクトにより内腔評価が出来ない。

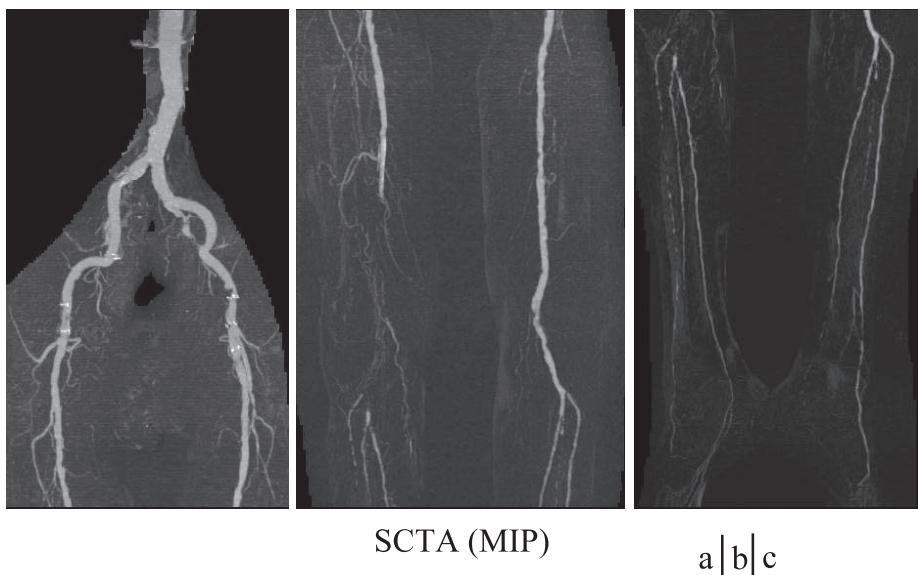


図8 症例2：SCTA (MIP)

(a)腸骨動脈
(b)大腿・膝窩動脈
(c)前(後)脛骨動脈

症例2：71歳 男性 透析患者（図7、8）

単純相において、血管全体に高度石灰化を認める症例である。右浅大腿動脈にはステントが留置されている。高度石灰化によるブルーミングアーチファクトにより、特に末梢血管においてアキシャル画像やCPRでも血管内腔の評価は困難である（図7）。SCTAでは、内腔が明瞭に描出され浅大腿動脈ステント留置部から膝窩動脈にかけて

閉塞が認められる（図8）。

症例3：62歳 男性 透析患者（図9）

下腿全域に高度な石灰化を認める。SCTAにおいて右脚の血管内腔は明瞭に描出されているが、左脚は体動により石灰化が残存し内腔評価が出来ない（図8）。当院プロトコルにおいて、本法は単純相の撮影開始から造影相の撮影終了まで、お

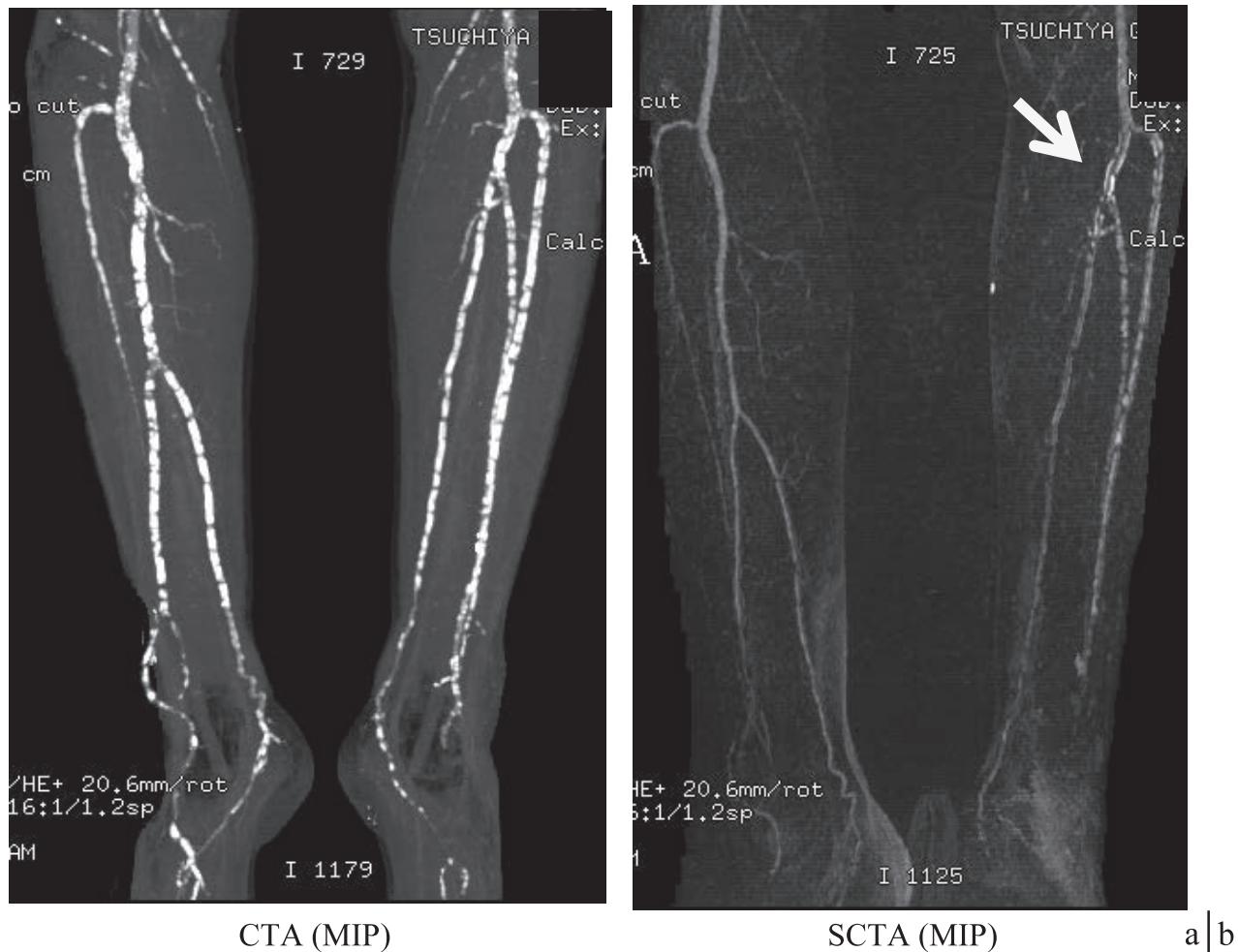


図9 症例3：62歳 男性 透析患者

- (a) サブトラクション前 MIP
(b) SCTA

よそ1分20秒の時間を要する。その間の患者体動の抑制が不十分だと、血管内腔の評価が出来なくなる可能性がある。

症例4：80歳 女性 透析患者（図10、11、12）

症例は右第1趾の発赤と疼痛の原因精査目的で下肢SCTAを施行した。サブトラクション前のMIPにおいて腹部大動脈～下腿動脈に高度石灰化を認めた。CPRは高度石灰化によりCPRでの下腿動脈評価不可能である（図10）。SCTAでは下腿動脈は分節状に描出されており、後脛骨動脈腓骨動脈幹及び前（後）脛骨動脈、腓骨動脈の一部に99%狭窄が認められた（図11）。下腿動脈の病変が症状の原因と考えられ、後日、当院の放射線科Dr.による経皮的血管拡張（Percutaneous Transluminal Angioplasty: PTA）が行われた。治療前のDSAはSCTAと同様に下腿動脈が分節状に描出されていた（図12）。PTAにより、膝窩動脈以下

の動脈描出は著明に改善し、3枝とも再開通を得る事ができた。

考 察

PADが重篤化し重症虚血肢（critical limb ischemia : CLI）となり下肢切断に至った患者の生命予後は極めて不良であるとされる⁷⁾。重症虚血肢の責任病変は膝窩動脈以下の末梢血管であり、末梢血管の画像評価は重要性を増している。しかし、血管壁に高度な石灰化を伴う場合、診断の精度が低下することが知られている。特に透析患者はメンケベルグ型と呼ばれる中膜の高度石灰化が高頻度に認められ、通常の下肢CTAのみでは血管内腔の評価が出来ないこともよく経験する。Magnetic resonance angiography (MRA)は、石灰化の影響を受けず血管内腔を描出することが可能であるが、腎性全身性線維症（Nephrogenic



図10 症例4：80歳 女性 透析患者
 (a) サブトラクション前MIP(全體像)
 (b) サブトラクション前MIP(下腿)
 (c) CPR(後頸骨動脈)

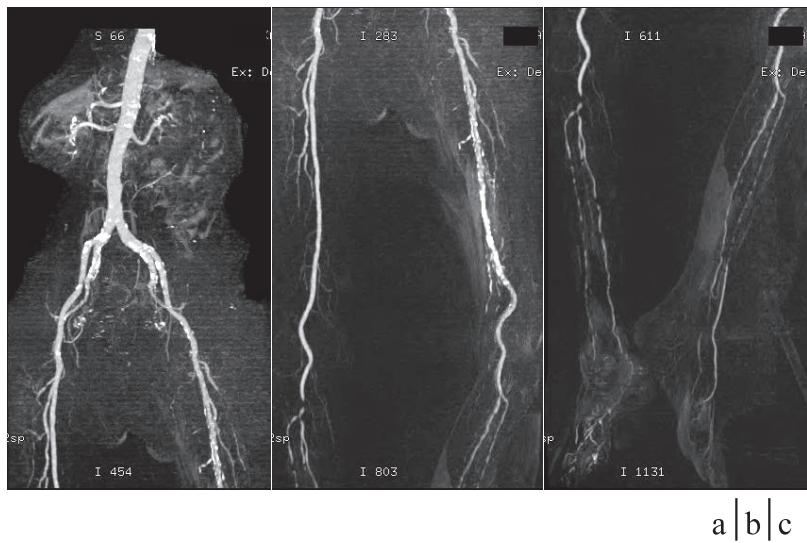


図11 症例4 SCTA
 (a) 腹骨動脈
 (b) 大腿動脈
 (c) 前(後)脛骨動脈

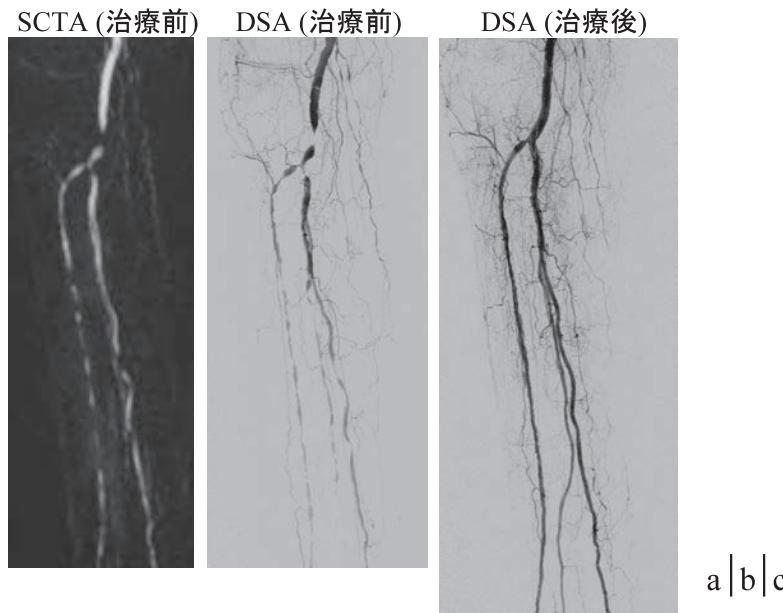


図12 症例4：80歳 女性 透析患者
 (a) SCTA(治療前)
 (b) DSA(治療前)
 (c) DSA(治療後)

systemic fibrosis : NSF) のリスクにより透析患者には原則として造影MRAが施行できない⁸⁾。非造影MRAは透析患者にも施行できるが、検査時間が長く石灰化病変の評価が出来ない。下肢SCTAは造影剤アレルギーがなければ透析患者においても施行可能であり、通常の下肢CTAのみでは評価出来ない高度石灰化病変の血管内腔を描出できる点で非常に有用である。

下肢SCTAは骨や石灰化を除去した血管内腔のみが描出されることから、MIPによる画像表示が適していると考えている。CLIの治療において、前（後）脛骨動脈、腓骨動脈のいずれか1本を開存させる、いわゆるone straight lineの確立が重要となる⁹⁾。下肢SCTAをMIPで表示することで、血管の全体像を把握でき診断及び治療戦略を立てる上で有用である。また、サブトラクション前のMIPと比較することで石灰化の分布も把握することが可能となる。

当院では下肢SCTAを行う場合、軌道同期法によるスキャンを行っている。これはサブトラクションにおけるヘリカルアーチファクトによるミスレジストレーションを抑制する目的がある。当院使用装置における軌道同期は単純相と造影相を同じシリーズ内で行う必要があるため、撮影タイミングの決定はテストインジェクションにより行う必要がある。また、適切なタイミングで造影相を撮影開始するためにインジェクターディレイタイムの設定も必要となるため、これらの計算が煩雑になる傾向にある。また、一連の撮影が終了するまでに1分以上かかるため（単純相、造影相それぞれ約30秒、テーブル移動時間約16秒）、その間患者が動かないことが必須となる。当院では、安田ら¹⁰⁾が開発した体動防止固定具を参考に自作したものを使用し患者固定を行っている（図3）。これは安価で作成できる上、画像に影響を与える良好な固定が得られ、下肢SCTAに有用な固定具である。

下肢SCTAは2相撮影が必要となることから通常の下肢CTAと比較して被ばく線量の増加が懸念される。また、事前に石灰化の有無を確認することは困難であるため当院では下肢CTA全ての症例において2相撮影を行っているのが現状である。当院では単純相の線量を可能な限り下げるため、サブトラクション時にはNeuro 3D filter (High) を併用し画像ノイズの増加による末梢血管の描出能の低下を防いでいる。これにより単純相の線量を造影相に対して約70% 下げて撮

影することが可能となった。ただし、Neuro 3D filterのような非線形イメージフィルタは撮影対象によって挙動が異なる可能性がある¹¹⁾。よって、他機種に搭載されている非線形イメージフィルタを使用した場合、良好なサブトラクション画像が得られない可能性があるため、機種ごとに検討を行う必要があると思われる。

まとめ

当院における下肢SCTAについて述べた。下肢SCTAは通常の下肢CTAのみでは評価が困難な高度石灰化病変の血管内腔評価が可能になる。特に、透析患者は血管壁に高度石灰化を伴うことが多く、造影MRIも施行することができない事から、SCTAによる血管評価は非常に有用である。

参考文献

- 1) 横井良昭. 動脈閉塞症に対する手術vs血管内治療:治療成績から見た選択基準 : 5.下腿動脈病変 1) 血管内治療. 日外会誌 2010;111(2): 91-96.
- 2) Met R, Bipat S, Legemate DA, et al. Diagnostic Performance of Computed Tomography Angiography in Peripheral Arterial Disease: A Systematic Review and Meta-analysis. JAMA 2009;301:415-424.
- 3) Ouwendijk R, Kock MC, van Dijk LC, et al. Vessel Wall Calcifications at Multi-Detector Row CT Angiography in Patients with Peripheral Arterial Disease: Effect on Clinical Utility and Clinical Predictors. Radiology 2006;241 (2):603-608.
- 4) 西丸英治, 宇都宮律子, 西江亨文, 他. サブトラクション処理を用いたヘリカルアーチファクトの新しい評価法. 日放技学誌 2005;61(7):1021-1026.
- 5) Fleischmann D, Rubin GD, Paik DS, et al. Stair-Step Artifacts with Single versus Multiple Detector-Row Helical CT. Radiology 2000;216:185-196.
- 6) Watanabe Y, Kashiwagi N, Yamada N, et al. Subtraction 3D CT Angiography with the Orbital Synchronized Helical Scan Technique for the Evaluation of Postoperative Cerebral

- Aneurysms Treated with Cobalt-Alloy Clips.
AJNR 2008;29:1071-1075.
- 7) Aulivola B, Hile CN, Hamdan AD, et al. Major lower extremity amputation. Arch Surg 2004;139:395-399
- 8) 社団法人 日本透析医学会. 血液透析患者における心血管合併症の評価と治療に関するガイドライン：第1章脂質異常症・動脈硬化Ⅱ. 動脈硬化. 日透医誌 2011;44(5):353-357
- 9) 横井良昭. 動脈閉塞症に対する手術vs血管内治療:治療成績から見た選択基準：5.下腿動脈病変 1)血管内治療. 日外会誌 2010;111(2): 91-96.
- 10) 安田光慶, 加藤京一, 先山耕史, 他. 下腿DSA撮影における体同防止固定具の開発. 日放技学誌 2010;66(1): 49-55.
- 11) 中島潤也, 高橋俊行, 高橋良昌, 他. MDCTにおける非線形イメージフィルタを用いた被曝低減の検討. 日放技学誌 2010;66(5): 515-524.

施設紹介

マツダ株式会社 マツダ病院

マツダ株式会社マツダ病院 画像診断技師室 下川 寿春

【概要】



マツダ株式会社マツダ病院は、ZOOM-ZOOMでお馴染みの車の製造、販売、Mazdaの企業病院です。野球の広島東洋カープ、サッカーのサンフレッチェ広島とも深く関わっている病院で、建物は本社に隣接した広島市東部の安芸郡府中町に位置しています。本社は大正9年に設立し従業員約2万人（海外、関連約3万人）、国内だけでなく海外にも工場、販売会社を持つ広島の地場企業です。病院は昭和16年、東洋工業（現、マツダ）付属病院として発足、昭和36年現在の地に150床の病院を設立、別棟新築、改裝を繰り返し2012年2月に入院棟（1F救急、2F手術室、3～7F入院棟、8F健診センター）を増設し、診療科18を持つ270床の総合病院として今日に至っています。現在、既存棟の改修も行っており、2013年4月に完了予定です。

当院は企業病院として、職員数約450名で従業員、関連会社の検診業務はもちろんのこと基本理念の広島市東部の基幹病院としての業務、地域の

方々に様々な検診、ドックを行い、『安心で、安全な、信頼される病院』を目指して日々努力しています。臨床研修病院として認定され、電子カルテの導入、病院機能評価の認定、DPCの施行等、急性期病院としても様々な型を整えてきました。今現在、医療を取り巻く環境には非常に厳しいものがあり、企業病院が全ての疾患に対応するには限界があります。結果、近隣の病院、診療所との病診連携を密にした機能分化を行い、病院完結型ではなく、地域完結型の医療を目指しています。当院は患者さんを中心として全ての職員が一丸になって「質の高い安らぎのある医療」を提供できるよう努力しています。

【放射線室概要】

現在、当院画像診断技師室には16名の診療放射線技師が所属し、放射線助手3名、画像診断看護部看護師10名、助手1名で業務を遂行しています。装置におきましては

- ① [外来棟3階] MRI室1室 (GE 1.5 T 1台)、RI室1室 (シーメンス1台)、一般撮影室3室 (東芝3台)、乳房撮影室1室 (東芝1台)、骨密度撮影室1室 (1台)、透視室3室 (東芝FPD1台、LI2台) で、外来一般撮影、外来、入院検査等を遂行しています。
- ② [健診センター入院棟8階] 胸部FPD撮影装置1台、胃透視撮影装置3台、乳房撮影装置2台、骨密度撮影装置1台、健診バス1台で、従業員、関連施設従業員の検診、地域の方々の各ドック等の業務を遂行しています。

- ③ [入院棟1階] CT室1室 (シーメンス128列1台)、MRI室1室 (フィリップス1.5 T 1台)、血管撮影室1室 (東芝バイプレーン16×12インチ1台)、一般撮影室1室 (東芝1台)、外科用イメージ3台 (手術室2台、一般撮影室1台)、ポータブル装置2台で、救急外来患者、入院患者、一般外来患者さんの一般撮影、ポータブル撮影、CT検査、MRI検査、血管撮影、血管内治療、手術室等の撮影、検査、治療を遂行しています。



フィリップス 1.5 T MRI装置



シーメンス128列CT装置



東芝16インチ×12インチ バイプレーン血管撮影装置

【おわりに】

入院棟増設に伴う血管撮影装置、CT、MRI等の機器も更新して1年が経ちました。同時にほぼ全ての装置が更新され、やっと技師全員、各装置での検査、画像処理等が出来るようになり、当直を含め日々の業務に対応しています。

これからも企業病院としての業務もこなしながら

急性期病院としての地域の基幹病院として質の高い医療を職員一同目指していきたいと考えています。

最後に当施設の紹介をする機会を与えていただき、大変に感謝しています。

これからもマツダ病院、マツダ株式会社及びマツダ車をよろしくお願ひします。



施設紹介

医療法人微風会 ビハーラ花の里病院・三次神経内科クリニック花の里

長谷川 正伸



医療法人 微風会 ビハーラ花の里病院は、平成2年にグループ創設者 故和泉慧雲 法師（浄土真宗 法正寺 第18世住職）により、「病みて悩めるひとびとの安らぐ家とならむかな」という思いで設立されました。

平成9年には300床の療養型病床として認可をうけ、神経内科・内科・老年科を標榜し、神経難病に対する医療にも力を入れております。

平成9年にCT、平成14年にMRIを導入し、同年に放射線科を標榜しました。

平成21年には現理事長 和泉唯信により 同法人 三次神経内科クリニック花の里を設立し、交通の便の良い市中心部での診療を始めました。

最新鋭のMRI・CT・超音波装置などを導入し、日々の診療に役立てられています。

また、系列法人として 社会福祉法人 慈照会があり、高齢者の生活の場として 多くの人にご利用されています。

放射線科紹介

当グループの診療放射線技師はビハーラ花の里病院1名と三次神経内科クリニック3名の計4名（男性3名・女性1名）です。

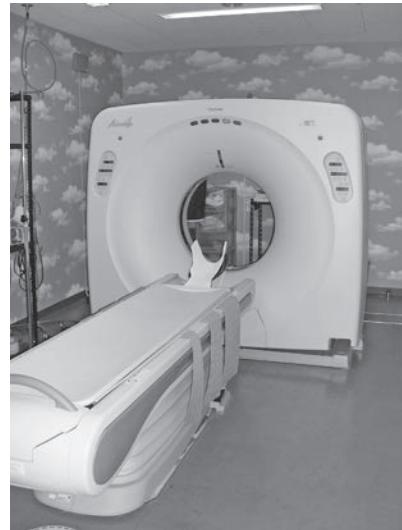
ビハーラ花の里病院ではMRI・CT・一般撮影装置・X線透視装置・ポータブル撮影装置・超音波検査装置があり、入院及び外来患者様の検査を行っております。

三次神経内科クリニック 花の里ではMRI・CT・一般撮影装置・超音波検査装置があり、外来患者様の検査を行っております。また、脳ドッグ・近隣の病院からのMRI・CTの検査のご依頼もお受けしております。

当院は神経内科を標榜しており、主に頭部・脊髄領域のMRI検査が多い為、患者様の負担が少なくなるように撮影時間の短縮や撮影体位の工夫に努めています。頭部MRI撮影では、アルツハイマー型認知症（AD）に特徴的に見られる海馬傍回の委縮の程度をMRI画像から読み取るための画像処理・統計解析ソフトウェア



・一般撮影



・CT撮影



・MRI撮影



・一般撮影



・超音波検査（頸動脈・腹部・心臓）

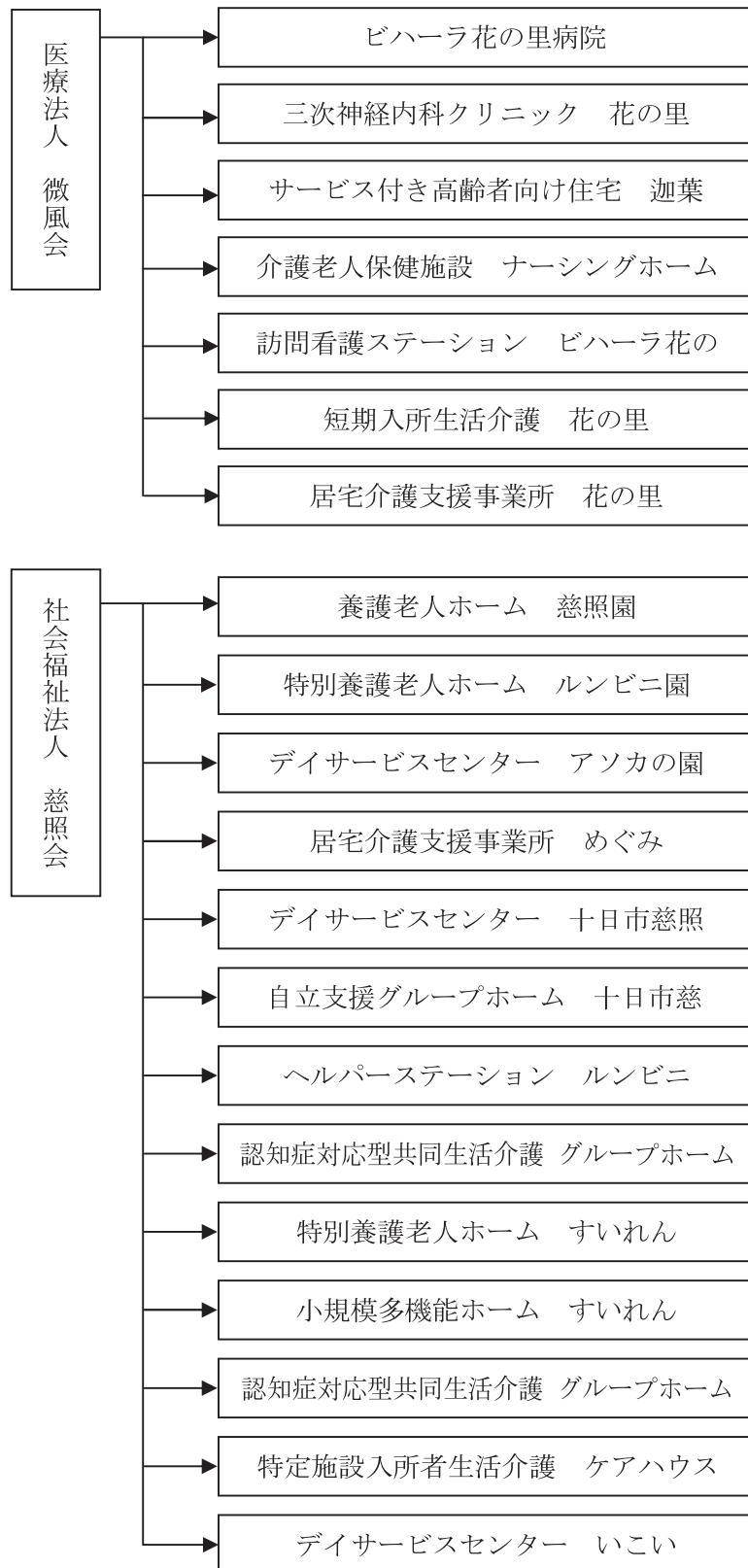


Voxel-based Specific Regional analysis system for Alzheimer's Disease(VSRAD) を導入しております。診断の一助にしています。

また、当放射線科では超音波検査に力を入れて

おり、頸動脈・腹部・心臓などを行っています。

検査に来られた患者様に、安心して検査を受けて頂けるよう心がけ、スタッフ一同 毎日の業務に努めています。



各施設で使用している機器

●ビハーラ花の里病院

MR I 装置	: Signa Infinity 1.0 T	GEヘルスケア・ジャパン
C T 装置	: Asteion 4 TSX-021B	東芝メディカルシステムズ株式会社
一般撮影装置	: XUD150L	島津メディカルシステムズ株式会社
X線透視装置	: ZS-5 Y	島津メディカルシステムズ株式会社
ポータブル撮影装置	: MUX-100HJE	島津メディカルシステムズ株式会社
FCR	: CR-IR 348 CL	富士フィルムメディカル株式会社
ドライイメージヤー	: DRYPIX 2000	富士フィルムメディカル株式会社
自動現像機	: CEPROS S	富士フィルムメディカル株式会社
超音波検査装置	: SSA-660A	東芝メディカルシステムズ株式会社

●三次神経内科クリニック 花の里

MR I 装置	: Signa HDxt 1.5 T	GEヘルスケア・ジャパン
C T 装置	: Aquilion 16 TSX-101A	東芝メディカル
ワークステーション	: ZIOSTATION	ザイオソフト株式会社
一般撮影装置	: KXO-25S	東芝メディカル
FCR	: CAPSULA-2 CR-IR 356	富士フィルムメディカル株式会社
超音波検査装置	: LOGIQ 7	GEヘルスケア・ジャパン
医用画像システム	: 株式会社ミウラ社製 画像診断システム	株式会社日立メディコ
フィルムデジタイザー	: CP-X600	



平成24年度診療放射線技師女性サミット参加報告

医療法人社団曙会シムラ病院 森 美由紀

2012年10月20日(土)～21日(日)の両日、日本診療放射線技師会主催にて『平成24年度診療放射線技師女性サミット』が開催され、広島県の女性技師として参加してきました。これは昨年から始まったイベントで、全国から女性技師が集まり、情報交換をしながら一つのテーマにそってディスカッションしつつ交流を深めていくというものでした。

まずは、講演『女性管理職として』。燕労災病院技師長 岩本芳子先生により労災病院での女性技師の現状、管理職に求められる能力、管理職として気を付けていること、スキルアップとモチベーションキープについてなどの話がありました。

次に、『女性の活躍促進ポジティブアクション』についての解説。

そして、レディース部会等の活動紹介へと続きます。神奈川・茨城・香川・鹿児島・奈良・千葉・大阪から発表がありました。それぞれの活動内容は様々でこの紙面では紹介しきれないですが、女性技師へのアンケートを経年的に実施し現状把握をしている会、小規模ではあるが定期的に市民公開講座を開いている会、数人のみでしかし充実した広報誌を発行している会、充実したホームページを運営している会、女性中心だけれど男性技師も参加し活動している会等々、どこもすごいなあと思いながら聞きました。

アンケートの結果では、女性は30代40代と進んでいくにつれて、働いている人が半減している、いろんな理由で働き続けられない現状があるということが言われていました。

女性のみで運営する意義については会が大きくなるにつれて賛否が分かれてきて、数年おきにその議論が再燃し会の存続の検討を繰り返している

ような現状もあるようでした。

最後はグループディスカッションで、今回のテーマは以下の3つ。

A：働き続けることについての支援（技師会宣言を作ろう！）

B：女性発信のネットワーク（インターネット・紙媒体を使って何ができる）

C：フリー（こんなことがしてみたい）

グループに分かれて討論するのですが、最初は発言もぎこちなく、与えられた60分では当然足りず、夕食後再度集まって討論し、徹夜で発表用のスライドを作成しました。

翌日はグループごとに発表。発表内容は後日技師会誌に載るようなのでご参照ください。発表後のディスカッションでは、病院間、男女間での働き方の格差をなくす為のガイドラインの必要性や、休眠中の技師が把握できるデータベース、休職中もつながりを持てるようなシステム作り等の必要性等の声が多数あがっていました。

参加当初は、『女性サミットねえ…』って思うところもありましたが、各地の取り組みや工夫、各技師のパワフルさに出会い、得るものも大きかったなあと思いつつ、会場を後にしました。



レントゲン週間2012 報告

アマノリハビリテーション病院 外川 雅士



例年11月3日に開催されるレントゲン週間のイベントは会場の都合により、11月17日に開催されました。今年度のレントゲン週間イベントも例年通りの「超音波による骨密度測定」を行いました。それに面白X線写真、放射線に関するパネルの展示…そう、例年通りです。「なーんだ、変わらないじゃないか」と思われるかもしれません



んが、今年度のレントゲン週間イベントはさらにパワーアップしました。

今回のレントゲン週間イベントの中で2つ新しい企画を行いました。1つはCT検診車の展示です。社団法人移動CTサービスさんの御協力の元、バス1台を会場外に展示して、中を見ていただきました。病院などでCT検査を受けた方は沢山いらっしゃると思いますが、CTの機械をまじまと見ることはないと思います。今回は見学される方に中に入っていただいて、CT自体や操作画面などじっくり見ていただきました。

もう1つの新しい企画は「トークショー」です。今年も広島県診療放射線技師会は広島県が行っている「がん検診へ行こうよ」推進会議の会員もありました。がん検診啓発キャラクターに「デーモン閣下」が就任されて、デーモン閣下の「広島県民よ！まだ受けておらぬのか。『がん検診』」というポスターをご覧になり、ギョッとし



た方も多いかと思います。そう！このデーモン閣下が我が広島県診療放射線技師会のイベントに…残念ながら来てくれず、がん検診啓発の地元キャラクターに就任された、テレビやラジオでも活躍中の渡辺弘基さん（元広島カープ）にトークショーに来ていただきました。

トークショーの司会進行役は私がさせていただき、渡辺弘基さんのお相手は今田副会長でした。トークショーの時間は20分ぐらいでした。渡辺弘基さんと今田副会長の軽妙なトークと笑いが会場をつつみ、司会を務めていましたが、普通にその時間を楽しく過ごしていました。

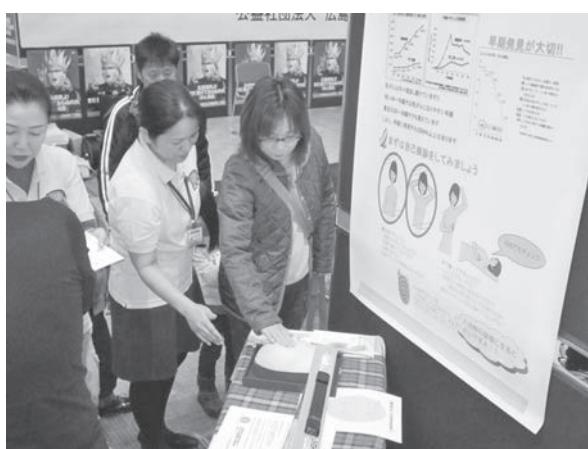
渡辺弘基さんはテレビに出演されているタレントさんなのでお話するまでとても緊張しましたが、とても気さくな方で、会場にいらっしゃったお客様に次々と声を掛けさせていただき、お客様も大爆笑で、お二人の話に引き込まれていました。トークショーが終わっても「がん検診へ行こう」というチラシを配っていただいたり、「骨密

度測りましょう！」とお客様に声を掛けていただき、さらに会場で盛り上げていただきました。スポーツマンですのでガッチャリした体系でしたが、その体つきでとても素敵なお顔でしたので、私はすっかりファンになってしまいました。

また今年多くのスタッフの方にお手伝いいただき、イベントをさせていただきました。骨密度測定、ポスターの展示、面白X線写真の展示を行いました。それ以外にも東芝メディカルさんの協力の元、今年もマンモグラフィの実機を展示させていただきました。またコニカミノルタさんの協力の元、モニタを設置し、実際のX線写真や動画を展示しました。

次回も同じようなイベントができるとは限りませんが、また新たなイベントができればと思っています。皆様からアイデアをお待ちしております。

またご協力していただいたメーカーの方々、技師会のスタッフの方々に、この場をお借りしましてお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。





第39回

広島県診療放射線技師会ソフトボール大会報告

広大PHOENIX優勝

東広島支部 戸塚 功二

平成24年6月10日(日)東広島市高屋町の「東広島中核工業団地」にて恒例のソフトボール大会が開催されました。今回は6月に変更されて2回目の開催です。しかも2週目の日曜日という事もあり天候が心配されましたが、幸い好天に恵まれ絶好のソフトボール日和となりました。

結果は、広島大学PHOENIXが久々の優勝、準優勝は昨年優勝の広総フェニックスでした。3位

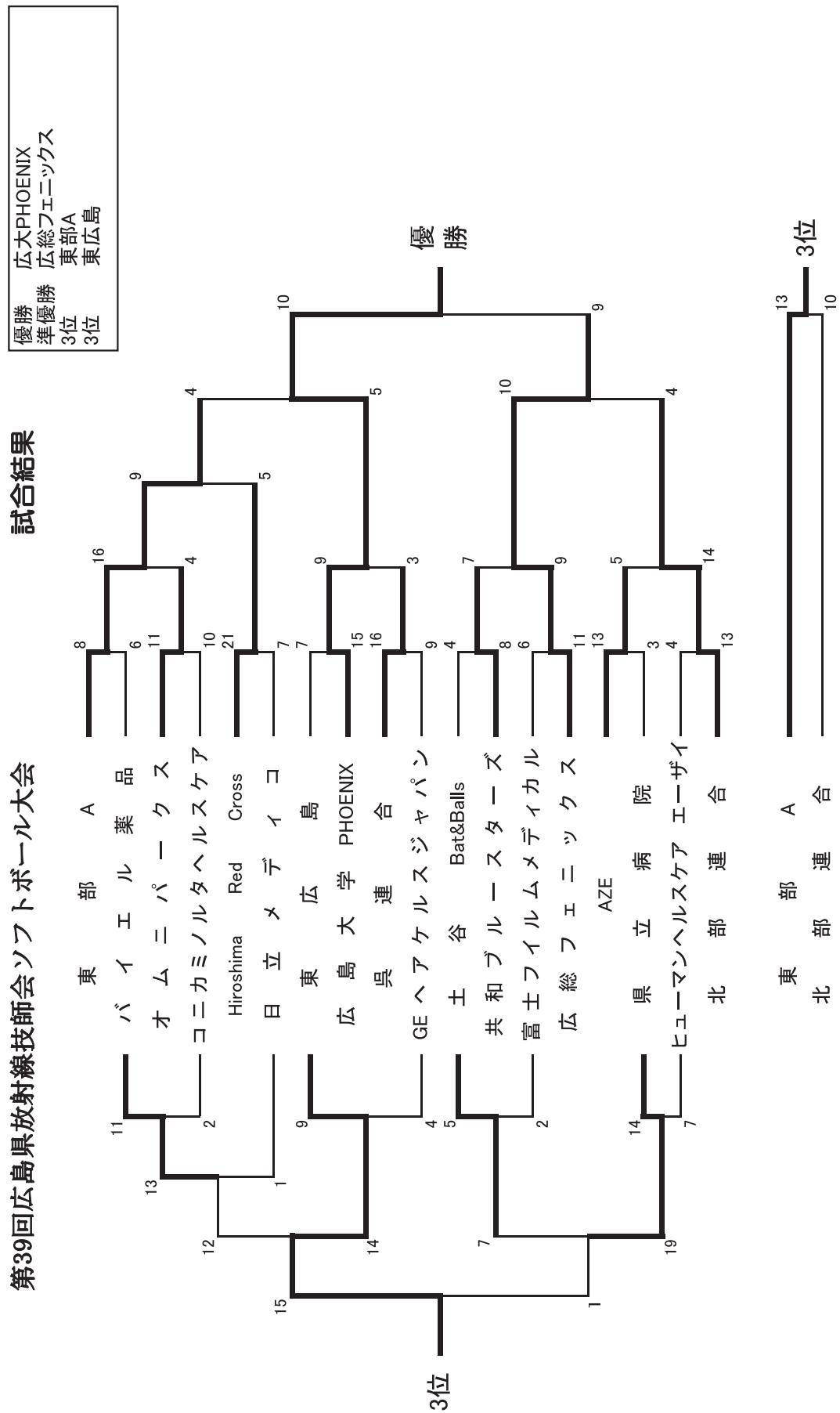
は東広島と東部Aの両チームでした。皆様お疲れ様でした。

今回も大きなトラブルもなく大会を無事終えることが出来ました。皆様のご理解、ご協力に御礼申し上げます。また、朝早くからグランド整備、駐車場整備、後片付けにご協力いただいた皆様には重ねて御礼申し上げます。



第39回広島県放射線技師会ソフトボール大会

試合結果



広島県診療放射線技師会研修会報告

広島県診療放射線技師会 理事・呉共済病院 森本 章

10月8日(祝)絶好の秋晴れの中、陸の孤島・呉に足を伸ばしていただき平成24年度第2回広島県診療放射線技師会研修会を開催しました。

場所は国家公務員共済組合連合会 呉共済病院の東館10階多目的ホール。窓からは青い空と遠くに広がる青い海を眺めつつ、清々しく行われました。内容は「救急蘇生」初級として、ズバリ!! 一次救命処置Basic Life Support; BLS. 講師に呉共済病院・救急診療科部長・集中治療室医長の石川雅巳先生をお招きし、30名弱の参加者みなさんが熱心に取り組んでいました。

「もし、目の前で人が倒れたら、あなたは救うことができますか？」

上記は、冒頭に先生が私たちにスライドで示された一言です。もちろん誰一人手を挙げるものはいませんでした。しかし、講師の人の心を和ま

せるようなユーモアと笑いを誘うしゃれを交えた講義にみなさん引き込まれて、集中力を切らすことなく1時間以上におよぶレクチャー終了。引き続き、実際に人形を使って心肺蘇生法(CPR)やAEDを使った救急処置の方法を教わり、体育の日に因んだ良い汗をかきながらの実習を受けました。

「もし、目の前で人が倒れたら、あなたは救うことができますか？」

私が今回の研修で一番印象に残ったこと。会の終わりにもう一度先生がこの質問をされた際に、全員では無いにしろ結構な手が挙がっていました。少なからず実りがあったことだと思えた一面です。

ご参加の皆様、遠方の呉までお越しいただき、たいへんありがとうございました。





RSNA2012参加レポート

広島大学病院 診療支援部 高橋 佑治

はじめに

RSNA2012は、アメリカにあるシカゴのMcCormick Placeにて11月25日から30日まで開催され、参加することができましたので報告させていただきます。

RSNAに参加して

RSNAに参加することができたのは、当院先輩技師である横町さんの演題が2題採択され、その演題の発表が同じ時間であったというハプニングのおかげでした。さすがに同じ時間に別のところ

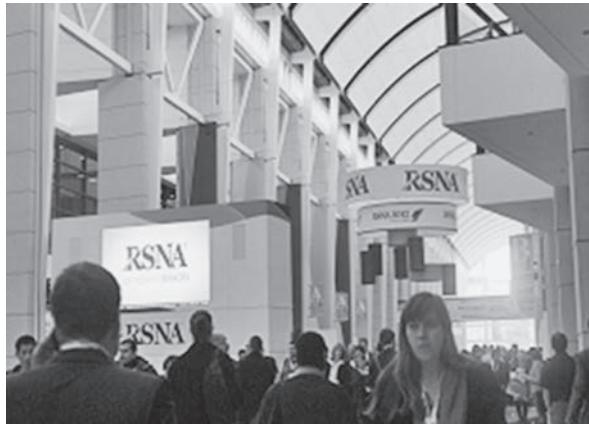
での発表は無理とのことで、急遽代役を立てる必要があり幸運にも私が行くことができました。

RSNAは学会規模の大きさに驚きました。初めての国際学会への参加でしたが会場の広さや演題数などJRCのおよそ3~4倍でした。機器展示会場では、最先端の情報や、各メーカー・モダリティの今後の方向性を聞くことができました。

この他、教育講演やリフレッシャーコースを聞きに行く機会もありました。英語での講演であるためわかりにくい部分もありましたが、講演形式は主に聴衆参加型でした。スライドに示された問題に対し椅子に設置されたボタンで回答する講演や、Web登録し2つのチームに分けWeb上で回答をし、どちらのチームが勝つかといったゲーム形式の教育講演もあり、とても充実した時間を過ごせました。

発表は、Scientific Presentation（電子ポスター）によるものでした。演題名は「Radiation dose reduction for





coronary artery calciu m scoring at 320-detector CT with iterat ive reconstruction : Study using a cardiac CT calibration phantom」です。

発表形式はJRC2012と同様、電子ポスターの前に30分間立ち、その間に質疑応答を行うといったものです。しかし、Cardiac部門では個人的な質疑応答だけでなく3分間程度の英語のプレゼンをする可能性があると聞き、必死に練習を行いました。当院放射線科医の立神先生や先輩技師の藤岡さん、横町さんたちに御教授頂き、発表のときを迎えました。危惧していた通り3分間のプレゼンがありました。極度のあがり症である私は、座長から「もっと落ち着いて」と言われながらも、なんとか発表を終えました。発表後、英語による質疑応答を受けましたが、十分な返答ができず、英会話の必要性を身に沁みて実感しました。

次に国際学会に参加するときは、もっと英語の勉強をしてから望みたいと思います。

このほか、シカゴ滞在期間中いくつか観光もしました。シカゴでは、フィールド博物館やシカゴ美術館、科学産業博物館などをまわり、日本とは違った文化などに触ることができました。

RSNAは日本ではできない貴重な経験ができ、RSNAに参加された全国の技師の方々と知り合うこともできました。こういった機会でもなければ知り合うことはできない方々と話ができる、参加できてよかったと心から思いました。

今回は、先輩の代役で参加させていただきましたが、次回は自分の演題を持って参加できるよう、日々頑張ろうと思います。

謝辞

最後にRSNAの参加に際し、お世話をして頂いた土谷総合病院の舛田様、一緒に行動して頂いたJA尾道総合病院の高畠様、土谷総合病院の野田様、ありがとうございました。

ご自身の発表があるにも関わらず何から何まで準備して頂いた藤岡様、横町様、突然の参加に関わらず出張を認めて、サポートして頂いた広島大学病院放射線技師の方々、ありがとうございました。

また、発表準備などお世話して頂いた立神先生、ありがとうございました。

この誌面をお借りして心よりお礼申し上げます。



はじめてRSNA2012に参加して

JA尾道総合病院 高畠 隆

2012年11月25日から11月30日までアメリカのシカゴで開催された北米放射線学会（RSNA 2012）に発表で参加しましたので報告します。

シカゴには、11月23日に成田国際空港から16時45分発の飛行機に乗り、約12時間でオヘア空港に到着しました。シカゴはとても寒いと聞いていたのですが、学会期間中、降雪もなくとても過ごしやすい気候でした。

この学会での目標は、自分の発表や他演題を傾聴するほかに、各放射線機器メーカーによる機器展示を見学し、最新鋭の放射線機器の性能や技術を学習することでした。

まず、機器展示ですが、日本で行われる規模の5倍はあるかと思われる広い会場で行われました。学会期間中にCT装置中心に5社ほど説明を受けました。各メーカーともそれぞれ共通していたのは、低被ばくで高画質の画像を得るということでした。

次に発表についてですが今回、私の演題名は“CT Dose Reduction Potential and Image Quality Improvement with Model-Based Iterative Reconstruction using Autopsy Imaging: Evaluation of Image Noise and DOSE Estimation with Different Noise Index”で内容は当院CT装置で使用できる画像再構成方法（MBIR）を使うことによる画質の評価と被ばく低減の検討で電子ポスター形式での発表でした。指定された場所（モニタ）と時間に30分

待機し、電子ポスターを閲覧してもらい質問がくれば回答するという方式でした。

発表のほかに多くの演題を傾聴することが出来て、新しい観点、発想、検討方法を学ぶことができました。

初めてRSNAに参加して貴重な体験をすることが出来ましたが、反省点が2点ほどありました。1点目は、英語の語学力が乏しいこと、2点目





は、事前にRSNAのセミナー、発表スケジュール等を把握できてなかったことです。英語力はすぐに上達するのは困難で、地道に努力するしかないのですが、スケジュール等の把握はできると思いますのでRSNAを効率よく有意義な時間を過ごす

ために、事前にRSNAのホームページ（英文）のチェックを随時することをお勧めします。

最後に、大変お世話になりましたGE Healthcare スタッフ、広島大学病院、土谷総合病院の診療放射線技師の皆様に感謝いたします。



RSNA2012参加報告

医療法人あかね会土谷総合病院 診療技術部放射線室 野田 典孝

2012年11月23日～2012年12月2日までの10日間という長期日程で北米放射線学会（RSNA2012）に、当院の技師である舛田さんの共同演者として参加させて頂きました。

当初、舛田さんから一緒にシカゴへ行こうと誘いを受けた時、まだ技師として仕事を初めて2年目の新米の自分が参加して本当に得るものがあるのかと悩んでいましたが、何事も経験と思い、思い切って参加させて頂きました。

11月23日の昼に広島空港を出発、約11時間のフライトを経てシカゴのオヘア空港に到着しました。毎年RSNAが開催されるシカゴは、緯度が日本の函館とほぼ同じなので、とても寒く、参加される方は防寒対策をしっかりとしていくことをお勧めします（今年は、例年より暖かく助かりました）。また、時差も日本と15時間あり、時差ボケ対策もお忘れなく。私は、約11時間のフライト中、起きておくことで時差ボケを克服しました。

RSNAには、25日のオープニングセレモニーから5日間参加させて頂いたのですが、特に驚かされたのが、学会の規模の大きさです。今年の参加者は約6万人、演題数は、計5231題あったとのことです。会場のマコーミックプレイスは、アメリカ最大のコンベンションセンターで、東館（レイクサイド）と西館（ノース・サウスビルディング）からり総面積は25万m²あります。オープニングセレモニーが行われたメインホールのスクリーンの大きさには圧倒されました。

また、マコーミックプレイスの敷地内にはメトラの駅があり、ホテルと会場の移動には、メトラか送迎バスを利用する方が良いと思います（ともに無料！）。

私は、英語が苦手なので、学会ではポスターや機器展示を中心に回らせてもらったのですが、日本の学会でみられるポスターよりもカラフルで非常に手の込んだ作りになっていました。機器展示は、3つのブースに分かれており、世界各国の医療メーカー700社以上が参加し、最先端の技術を実際の機器を見ながら体感することが出来ます。私も、興奮のあまり英語が話せないので、上司と待ち合わせの時間と場所を決めて、1人でブース内を駆け回り、日本語のわかる企業スタッフを捕まえては、片っ端から質問をしていました。

また、学会期間中の夜は、各企業のレセプションが開かれ、世界で活躍されている放射線技師や企業の方々と交流を持つことが出来ます。私も、これらの会で出会った方々と今でも連絡を取り合っており、この出会いは今後の技師人生で大き



な力になると思います。

RSNAに参加されたら、学会だけではなく、是非シカゴの街も楽しんでみてください。イリノイ州シカゴは、アメリカ第3位を誇る大都市であり、観光名所もたくさんあります。時間に余裕のある方は、City Passを購入してみてください（City Passは、シカゴの人気観光名所5か所を通常の半額の値段で入れるクーポンブックです）。特に、科学産業博物館は、本物のアポロ8号の司令船やUボートなどが、そのままの状態で展示されており、とても見ごたえのある施設となっています。また、ウィリスタワー（443m）のスカイデッキや、ジョンハンコックセンター（343m）の95階にあるレストランからのシカゴの夜景も是非体験してください。シカゴの街中を移動するには、CTAトレイン（シカゴ市交通局が運営する鉄道システムで通称L）を利用するのが便利だと思います。8つの路線が色で分けられており、CTAパス（シカゴ市交通局が発行するビジャーパスで、1日パス\$5.75、3日パス\$14、7日パス\$23）を使えば期限内は乗り放題です。オヘア空港からシカゴ市内へもCTAトレイン（ブルーライン）で移動できます。

最後に、就職してまだ2年目で、世界最大の放射線学会に参加させて頂いたことは、とても貴重な経験であり、なかなか出来ない事だと思います。このような機会を頂いた当院の舛田先輩をはじめ多くの方々に感謝申し上げます。是非、皆さん（特に私のような若手放射線技師の方々）もチャンスがあればRSNAに参加してみてください。今までにない経験・出会いがありますよ。





公益社団法人広島県診療放射線技師会 役員紹介(平成24・25年)

会長



北川 明宏 (きたがわ あきひろ) 日本鋼管福山病院

生年月日 昭和28年4月2日 出身 島根県松江市

岡山大学診療放射線技師学校をS51年卒業

4月より現職場 日本鋼管福山病院入職

趣味は犬と酒。現在バーニーズ マウンテンドック2匹とたわむれています。

3期目になります。よろしくお願いします。

副会長



今田 直幸 (いまだ なおゆき) 医療法人あかね会土谷総合病院

副会長として北川会長のお手伝いをさせていただいています。

診療放射線技師が職業的に成立するのは法的根拠があつてのことです。診療放射線技師会が国会に強く働きかけるためには1人でも多くの放射線技師の参加が必要です。未入会の方がおられましたら是非とも技師会への加入を勧めてください。よろしくお願いします。

副会長



木口 雅夫 (きぐち まさお) 広島大学病院

副会長を勤めます木口雅夫です。会長の補佐としての業務に加えて、JART教育委員・中四国地域教育委員幹事として広域を対象とした生涯教育、研修活動、本県の研修活動に携わっています。本年度は、6月、1月に「静脈注射（針刺しを除く）講習会」、8月に「フレッシャーズセミナー」、2月に「基礎講習IVR検査」の開催を予定しております。詳細は広島県およびJARTホームページに順次掲載されますのでお待ち下さい。

セミナー、研修会ともども多数の会員の皆さんの参加と活発なご意見をお待ちしております。よろしくお願ひいたします。

監事



石田 順一 (いしだ じゅんいち) 広島通信病院

骨折を経験し、放射線検査の重要性と健康の大切さがよくわかりました。技師会の仕事もマイペースで関わって行きたいと思います。

監事



渡辺 和美 (わたなべ かずみ) 医療法人あかね会阿品土谷病院

長年技師会活動に取り組んで来ました。今監事として会の執行をみています。

医療制度や法規制で個人の力では改善出来ないものが、チーム医療とした組織の力で問題解決されて来ています。組織の力、医療チーム連携が個人のメリットに還元されてきています。会員の入会を促進して会の活動を活発にし組織をもっと大きくしていきましょう。

常務理事



面谷 耕司 (めんたに こうじ) 広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター

技師会の会計を担当しております、面谷でございます。石田税理士さん、網本行政書士さん、本会事務所の本藤（ほんどう）さんと共に、皆様より預かりました大切な財産を守っていく所存でございます。会員の皆様、ご協力ほど何卒よろしくお願い申し上げます。なお、会費の請求で時に行き違いがありますことをお許しくださいませ。

常務理事**山口 裕之（やまぐち ひろし）** JA広島総合病院

学術、教育の担当をさせて頂いております。主に年に4回開催される広島県診療放射線技師会研修会の企画やマネジメントを行っています。少しでも皆様方のお役に立てるような研修会にしたいと考えていますので、ご意見やご要望があればお聞かせ下さい。

常務理事**西丸 英治（にしまる えいじ）** 広島大学病院

広島県放射線技師会の会員の皆様こんにちは、理事会推薦理事の西丸英治（にしまる えいじ）といいます。現在は、広島大学病院に勤務しており、二期目の理事を務めさせて頂いておりメールマガジンを担当させて頂いております。広島県放射線技師会は広島県内で医療に従事されている診療放射線技師のための団体であると同時に、会員の皆様によって支えられている団体であります。私も微力ではありますが、会員の皆様の力になれるようにまた、広島県放射線技師会をより一層盛り上げていけるよう努力して行きたいと思います。宜しくお願ひ致します。

常務理事**森 美由紀（もり みゆき）** シムラ病院

はじめまして。昨年度より、理事の仲間入りをさせていただきました。
大半男性理事という環境の中で、女性なりの視点で何かを発信していけたらと思っています。
どうぞよろしくお願いします。

常務理事**外川 雅士（そとがわ まさし）** あまのクリニック

ホームページとレントゲン週間イベントを担当している外川です。ホームページもレントゲン週間も、もっともっと盛り上げていきたいと思っています。コレは！と思うような面白いアイデアやご意見をお待ちしております。また今年も最新で確かな情報を皆様に多く伝えていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

常務理事**森本 章（もりもと あきら）** 呉共済病院

はじめまして！このたびご縁により、理事をさせていただく事となりました。会員の皆さまのため、少しでもお役に立てるよう微力ながらサポートしていきたいと思っております。何卒よろしくお願ひいたします。

常務理事**伊藤 博美（いとう ひろみ）** 国立病院機構岩国医療センター

昨年度に続き理事をさせていただく事になりました。職場が岩国へ転勤になりましたが、広島県技師会のために頑張りたいと思います。会員の皆様の声を反映できるように努力していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

常務理事



清堂 峰明（せいどう みねあき）県立安芸津病院

県立広島病院に勤務する清堂です。2006年にIAEAが医療被ばくを受けた個人の線量を記録する「スマートカード構想」を提案し、現在、欧米諸国では「医療被ばく低減」「医療被ばくエックス線歴を知る」といった国策、施策が定着しつつある。それに伴って、エックス線装置やその周辺機器のハード面でも「医療被ばく」についての環境整備がなされ、医療被ばくを「医療情報」位置づけ管理を行うことが始まっている。日本国内でも福島原発事故後「被ばく」に寄せられる関心は高くなり、医療被ばくについても例外ではない。日本で医療被ばくを管理しているのは「診療放射線技師」である。すなわち診療放射線技師は、被ばく量を評価し、制御しているのである。私たちが取り扱う放射線の量を知り、患者へ与える線量を評価しALARAの理念に基づいて最適に制御しなければ、放射線診療が安心できる安全な医療行為として国民生活の質の向上に貢献することはできない。世界的に医療被ばくは一段高いレベルの対応が必要になっている。このような社会情勢下で診療放射線技師会の果たすべき役割に重責を感じる。これからもっと診療放射線技師が活躍できる場、環境を拡大していかなければならないと感じている。

常務理事



西原 精人（にしはら きよと）広島市民病院

本技師会が開催または後援する研修会等についてJARTへのイベント申請や参加者報告（参加実績処理（ポイント加算など）依頼）などの業務を担当しています。2期目となり、やっと技師会活動の流れや理事としての仕事を理解してきました（遅すぎ…？）。

地区理事



花本 隆秀（はなもと たかひで）広島中央支部／吉島病院

7年目の支部活動となります。支部活動の研修会では各施設の皆様に大変ご協力いただき感謝しております。内容についてご意見があれば、承りたいと思います。今年度もよろしくお願いします。

地区理事



中上 康次（なかうえ こうじ）広島中央支部／梶川病院

平成元年の卒業以来、ずっと梶川病院に所属していますが、その間、佐伯中央病院、浜脇病院、たかの橋中央病院など、近隣の病院へ出向を経験、現在もおおうち総合健診所、こぶしの里病院と様々な職場へ出向しております。これからも地域密着型の技師として、小規模民間病院の技師にも光があたるよう頑張っていこうと思ってます。よろしくお願いします。

地区理事



富久 昇（とみひさ のぼる）北西山県支部／日比野病院

この度、北西山県支部の地区理事を担当させていただくことになりました。わからないことばかりですが、少しでも貢献できるよう出来ることから始めたいと思います。よろしくお願いします。

地区理事



畠山 秀貴（はたやま ひでき）東部支部／中国中央病院

福山支部理事を担当しています。中国中央病院に勤務してちょうど20年となりました。現在息子二人の父親です。海釣りが趣味です。最近は病院の仲間と鯛ラバーで大物を狙っています。

地域での学習会、研修会など皆様のお手伝いをさせて頂いてます。引き続きご協力のほどよろしくお願いします。

地区理事

藤原 賢治 (ふじわら けんじ) 東部支部／大田記念病院

脳神経センター大田記念病院の藤原です。福山支部を担当しています。福山、尾道、三原を含めた東部地区のお世話をさせていただきます。研修会、イベント開催などの活動に協力していきます。微力ではありますが、皆様のお役にたてるよう頑張って参ります。よろしくお願いします。

**地区理事**

本山 貴志 (もとやま たかし) 西部支部／JA広島総合病院

部地区の理事をさせていただいている本山です。

ここ数年、西部地区では会員同士の顔の見える研修会等が出来ていません。

支部の皆さまからの御意見を広くお聞きして、支部活動ができたらと考えていますので、こんな研修会をして欲しい等ご希望がありましたら、本山までご連絡いただけたらと思います。今後とも、ご協力よろしくお願いします。

**地区理事**

穂山 雄次 (あきやま ゆうじ) 南東安芸支部／広島大学病院

安芸西南地区の地区理事を務めさせていただきます。広島大学病院の穂山です。今まで目立った活動ができていませんでしたが、これからは積極的に情報発信していきます。診療放射線技師会として皆様のお力となり地域に貢献できればと思っております。よろしくお願い致します。

**地区理事**

戸塚 功二 (とつか こうじ) 東広島竹原支部／井野口病院

ソフトボール大会、レントゲン週間イベント、技師会誌等の担当をさせてもらっています。地区理事でありながら地元の会員の声を聞く機会が少なく反省しております。今後、県技師会はもちろん、東広島竹原地区も盛り上げていくよう頑張りますのでよろしくお願いします。

**地区理事**

宮野音 努 (みやのおと つとむ) 北部支部／市立三次中央病院

1990年岐阜医療技術短大を卒業し、同年千代田中央病院に就職、そして翌年に現在の病院の前身である双三（ふたみ）中央病院に就職しました。現在（5月）、妻1人、高1と中2の娘がいる父親です。通勤は、広島市安佐北区から三次まで国道54号線を片道45キロひた走って通っています。

皆様、「北部支部」と聞いて真っ先に思い浮かぶのは「ソフトボール大会」ではないでしょうか？私は、北部全盛期に大人げなく戦っていた一員、いえ「アウト1つで打ち上げに100円寄付」と言っていた一番大人げない張本人です。

北部は所属技師が少ないものの、逆に会員一人ひとりの顔が見える支部であり、まとまりにも優れていると思っています。そんな環境を作られた歴代の支部長は、味のある統率力に優れた先輩ばかりでしたので、私のような若輩者に務まるのか不安を感じますが、諸先輩方をはじめ皆様の協力を得て、会のお役に立ちたいと思っています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



地区理事

山本 健之（やまもと けんじ）呉支部／呉医師会病院

呉地区理事2期目を勤めさせていただきます。呉地区には長い歴史の勉強会が存在しており、若手ベテランを問わずみんな仲良く交流しております。技師会の役員としてまだまだ力不足ではございますが、今期は少しでも会員の皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。



地区理事

豊田 隆繁（とよた たかしげ）東部支部／尾道市民病院

今回、地区理事二期目となります尾道市立市民病院の豊田隆繁です。

尾道・三原支部の代表として技師会と会員のみなさまのお役に立てればと、思っております。年齢が50歳を超えて体力の衰えを感じておりますが、その分気力で頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



理事会議事録

(公・社)広島県診療放射線技師会

総会議事録

日 時：平成24年5月27日15：15～16：30

場 所：広島市中区基町7-33

広島市民病院10階 大講堂

会員数 685名

(平成24年5月26日現在)

総会成立人数 343名

出席人数 31名

委任状出席 381名

出席総数 412名

よって総会成立。

総会役員

議 長 宮野音 努

議事録 中上 康次

1. 開会の辞 司会 木口副会長

平成23年度定期総会を開催しますと開会宣言。

2. 会長挨拶

東日本大震災がありいろいろ学会、研修会が中止された1年であったが広島県放射線技師会としては事業計画通りに出来たように思われる、十分審議をお願いしたい。3月の臨時総会で定款改定が承認され名称が放射線技師会から診療放射線技師会になり正式名称は公益社団法人広島県診療放射線技師会となつたと報告があった。

3. 議長選出

司会の木口副会長より議長の立候補はないかの問い合わせに司会者一任と声がかかり、司会者

の推薦により宮野音 努会員が満場一致で選出された。

会員数685名中参加者31名、委任状381名計412名により過半数に達しているので総会成立を宮野音議長が宣言した。定款第18条（定足数）

4. 議事

1号議案

平成23年度事業報告

北川会長が総括を報告し特に事業ではないが被災地に医療チームの一員として現地入りされた方、放射線サーバーヤーとして福島に入られた方そして今でも原子力発電所内の診療所で放射線管理についておられる方に敬意をあらわされた。

年4回の研修会、胃透視撮影研究会等活発に行われた。

社会活動としての健康福祉祭りは今回開催されなかった。11月のレントゲン週間は例年通り1000人以上の来場者があり大盛況であった、体験コーナーの骨密度測定は600人が体験された。

市民公開講座は平成24年1月14日広島市民病院内科主任部長の水野元夫先生にピロリ菌感染からみた胃がん検診の今後のあり方について講演してもらった。診療放射線技師の立場から日本鋼管福山病院の石川先生下関厚生病院の村上先生に講演をしていただいた。

日本放射線技師会と共にフレッシャーズセミナーを9月に行った。

詳しいことは総会資料を見てご意見をいただきたい。

2号議案

平成23年度庶務報告

今田副会長より総会資料に沿って会務報告が行われた会費未納のため除名になる会員が毎年5～6名いるのはなんならぬものか。

3号議案

平成23年度決算報告

面谷理事より9ページの資料に沿って説明があり、会員数が減少して会費収入が減っている、広告収入もかなり減った中、かなり切り詰めたので特定財産を取り崩さなくても30万の黒字になった。しかしこれは特定費用準備金50万円を積み立てなかつたため、単年度では赤字と考えてよい。来年度からは会費を値上げしていただいたのでこういうことはなくなる。

4号議案

平成23年度監査報告

石田監事より平成24年4月27日に石田税理士事務所にて実施した。決算処理は公平かつ的確に行われていたことを認める。会務状況は運営は問題なく執行されていると報告があった。税理士さんより大変よく会計ができるとお褒めの言葉をもらった。

議長より1号議案から4号議案まで質問、意見はないか、無いようなので採決に入りますとの発言があった。満場一致の賛成（挙手）で承認された。

5号議案

提案事項 会長よりなし。

6号議案

その他

会場からも執行部からもなし。

5. 議長解任

6. 表彰

石井賞

東広島医療センター 新藤 陽子さん
安佐市民病院 山本 茂樹さん

槙殿賞

浜脇整形外科病院 丸石 浩文さん

奨励賞

呉共済病院 森岡 裕司さん
上野 友絵さん
土谷総合病院 丸山 尚也さん
広島市民病院 西江 亨文さん
福山循環器病院 川上 真司さん

7. 役員選挙（理事・監事の任期満了退任による改選）

定款第23条（役員の選任）役員選出規定により選挙が行われた。

川上幸男選挙管理委員長より、候補者は別紙の通り 支部理事11名、立候補・理事会推薦理事 12名 監事2名の立候補
選挙規定12条により立候補者定数内のため無投票で当選とする。という宣言があり満場一致で承認された。

会長（代表理事）については第1回の理事会で決定される。

8. 閉会の辞

木口副会長よりこれで平成23年度定期総会を終了しますとの挨拶があり終了した。

平成24年度第1回理事会議事録

日 時：平成24年5月27日（日）

16時30分～17時00分

場 所：広島市民病院10F講堂

議 長：北川 明宏

議事録：中上 康次

議題 1.**平成24年・25年度の会長（代表理事）・副会長の選任**

議長より、会長立候補ありませんかとの問い合わせに、なし。副会长立候補ありませんかの問い合わせに、なし。次に推薦をされる方はいませんかの問い合わせに面谷理事・中上理事より会長北川理事・副会长今田理事、木口理事を推薦したい。是非留任していただきたいとの意見がでで協議の結果出席理事全員の賛成で会長 北川、副会长 今田、木口と決定した。

代表理事（会長） 北川 明宏

副会长 今田 直幸

木口 雅夫

議題 2.**その他**

4人の新任理事挨拶、会長より次回の理事会は6月の第4日曜日予定しますと報告があり理事会終了した。

平成24年度第2回理事会議事録

日 時：平成24年7月1日（日）

10時00分～12時00分

場 所：広島大学病院 外来棟 2階会議室

議 長：北川明宏

議事録：山口裕之

定足数12名

出席理事 北川、木口、面谷、山口、西丸、森、外川、森本、花本、山本、富久、畠山竹田、本山、穂山、戸塚、宮野音、豊田
以上 18名

監事 渡辺、石田

理事会成立

議題 1.**日本放射線技師会第72回定期総会報告**

北川会長より報告

6月2日（土）に公益社団法人として初めて東京千代田区丸の内公園内の科学技術館サイエンスホールにおいて10時より14時まで行われた、代議員として北川、今田、木口、面谷、山口の5名で参加した。

すべての議案が賛成多数で承認された。役員改選があり理事の選任があった。

地域選出理事は定数8名で立候補者8名定数内、全国理事定数14名で立候補者16名、投票の結果 片倉候補と上原候補が落選した。

前日に創立65周年記念式典があり渡辺前会長が厚生労働大臣表彰を受けられた。

議題 2.**中国四国会長会議報告、中四国放射線医療技術フォーラムについて**

北川会長より、中四国会長会議が平成24年6月16日（土）愛媛県松山市総合コミュニティーセンターで15時～18時まで開催された。

香川県の加藤会長が退任され濱田新会長になった。

2012年開催されるフォーラムの事が中心で開催期間は平成24年10月27日（土）28日（日）会場は松山市総合コミュニティーセンター。テーマ 時は今 市民公開シンポジウム<救命救急の今>たくさん参加していただきたい。

議題 3.

フレッシャーズセミナー開催について

昨年同様開催したいと会長より発言があり
8月19日に（日）予定している。

木口副会長より昨年と同じ講師で会場は広島大学病院2F会議室（現在理事会を行っている所）で開催できるよう準備に入ると発言があった。

満場一致で賛成された。

議題 4.

研修会年間計画

会長より、第2回の研修会は呉で予定してほしい山本理事より9月15日（土）呉地区の研修会と合同で予定した会場が狭いので呉共済病院に変更予定。

詳細が決まつたら山口理事に連絡して講師依頼状等の準備発送をしてもらう。

1月は19日（土）エソールで例年通り開催、市民公開講座は今田副会長提案を北川会長が報告、禁煙外来、肺がん、低線量CTについて行ったらどうか、満場一致で賛成。今田さんを中心に学術担当理事で早めに講師を決めてポスター等も早めに作って配布する。9月の理事会の時にはほぼ原案を作ってくるように。

学術担当理事として森本さんに入つてもらう。

4回は例年通り福山で2月11日まなびの館ローズコムで開催予定。

議題 5.

静脈注射についての講習会

山口理事より報告

厚生労働省のチーム医療推進方策検討WGにおいて診療放射線技師の業務範囲の見直しに関する検討が行われCT・MRI検査等において造影剤投与後の静脈路の抜針及び止血を行う事が取り上げられ、十分な教育・研修を行うことが条件として上げられた。

その為講習会を地域で行います広島で2月24日（日）予定会場は100名くらい予定しているので広島大学病院でお願いしたいので木口副会長に会場確保お願いします。

講義がビデオであるが抜針の実習があり看護師さんに教えてもらう。会長が看護協会に講師依頼のお願いをする。4～5名。会場確保・看護師さんが決まつたら西田理事に連絡する。

議題 6.

社会事業（レントゲン週間）について

外川理事より

例年通り11月3日に予定したが会場が空いてなくいろいろ探したが、コストの面で折り合いがつかず、11月18日ソレイユにしました。

外川理事がイベントの代表で副を戸塚さんと中上さんにお願いして了承してもらった。会長より新しく理事になっていただいた森さん、富久さんにも委員として加わってもらい新しい意見を出していただきたいと発言があった。

戸塚さんがいつもボンベを持ってきてくれるが市内で対応できる人はいないか、いないようなら戸塚さんにお願いする。

コニカミノルタ、骨密度装置を借りるのもOK。

議題 7.**ソフトボール大会**

戸塚理事より

18チームエントリーで例年より少なかったが運営としてはちょうど良かった。

来年からも 6月開催で第2日曜日に決定。

優 勝 広島大学PHOENIX

準優勝 広総フェニックス

3 位 東部A

3 位 東広島

議題 8.**名古屋学術大会前売り券**

面谷理事より

9月28日からの学術大会の前売り券が来ています。昨年と同様に地域理事さんに割り当てますので、お願いします。会員番号、氏名、前売り券の番号をメールするようにお金は持っていてください。

議題 9.**その他**

- 理事の役割で外川さんに集中しているのを分散する。メールマガジン担当西丸理事、イベント申請西原理事、会計補助梶山理事にお願いします。

- 会長よりメールでお願いいた学術大会の座長の件いかがでしょうか。

C Tは森本理事に決定。撮影技術は今田さんにお願いして土谷病院から大会に参加するに方にお願いいてもらう。核医学は木口さんに一任。

- 医用画像情報管理士における医療画像情報精度管理士への移行講習会 1月末か2

月に計画する。

- ・管理失効者講習会 2月に計画 2月は忙しくなる。

平成24年度第3回理事会議事録

日 時: 平成24年9月22日

10:00~12:00

場 所: 広島大学病院 2F中会議室

議事録記載人 山口 裕之

理事現在数 23名

出席理事

会長 北川 明宏

副会長 今田 直幸 副会長 木口 雅夫

理事 面谷 耕司 理事 山口 裕之

理事 戸塚 功二 理事 花本 隆秀

理事 竹田 賢治 理事 伊藤 博美

理事 西原 精人 理事 穂山 雄次

理事 豊田 隆繁 理事 中上 康次

理事 森 美由紀 理事 森本 章

理事 宮野音 努

監事 渡辺 和美

出席理事16名

以上のとおり、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 北川明宏 は議長席に着き開会を宣言し、ただちに議事に入った。

議題**第1号議案****平成24年度1月開催市民公開講座について**

木口副会長、山口理事（業務執行理事）よ

り提案

日時は平成25年1月19日（土）研修会の後
15：00より

内容について今田副会長より提案あり肺がん検診をテーマに

①禁煙外来の現状 医師

②C Tの肺がん検診の現状について

診療放射線技師

診断については今回は見合す。

ポスターは次回理事会（12月予定）に配布できるよう準備をする。できたらレントゲン週間のとき手作りの物を準備する。

意見はないかとの議長の問い合わせに、なし。
承認を求めた所、満場異議無くこれを承認可決した。

第2号議案

平成24年度第2回研修会について

森本理事より

10月8日（祝）開催の呉市での第2回研修会の講師の変更があると発言があり予定していた看護師さんが入院されて都合が付かなくなつたので医師だけになりましたとの事。

議長より意見はないかとの問い合わせに、なし。
承認を求めた所、満場異議無くこれを承認可決した。

第3号議案

新入会員について

北川会長より

平成24年4月1日より平成24年9月18日現在入会申し込みを行った方の審議をお願いします。

1. 森脇省太 2. 高田菜奈 3. 農宗孝

弘 4. 松岡輝敏 5. 三浦賢太 6. 金松憲司 7. 門田侑子 8. 村中博幸（再入会） 9. 栗江卓巳 10. 林宏祐 11. 竹田圭志 12. 烏田祐輔 以上12名の方について意見はありませんかの問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議なしで入会を承認可決された。

第4号議案

会計処理・事務規定について

北川会長より

9月10日県の立ち入り検査で指摘された会計処理・事務規定を作りましたので審議願います。

別紙参照

決済は原則会長が行うのだが円滑な業務運営の為、10万以下は会計担当業務執行理事でも決済可能としているが金額を含めてそれでよろしいでしょうか。意見はないかとの議長からの問い合わせに対し、なし。承認を求めた所、満場異議なくこれを承認可決した。

報告

1. 第28回診療放射線技師総合学術大会（名古屋）事前登録について

面谷理事（業務執行理事）より報告

事前参加登録14名 懇親会2名 web登録は把握できていない。

2. 中四国会長会議・教育委員会議報告

北川会長より報告

10月27日、28日開催第8回中四国放射線医療技術フォーラム2012愛媛について順調に進んでいるようでたくさんの参加をお願いします。

教育委員会報告 木口副会長より来年度の基礎講習の予定を立てた。

山口 消化管・愛媛 M R I ・岡山 C T ・香川 R I ・鳥取島根合同 マンマ・広島 治療 高知 一般撮影・徳島保留

放射線管理士失効研修会 J A R T 平成25年1月27日、医療情報管理士移行研修会 平成25年2月10日以上です。

3. フレッシャーズセミナー開催報告

木口副会長より報告

8月19日広島大学病院2F会議室で開催、参加者10名と昨年より少なかった

案内を施設長のみに発送し、技師長にしていなかった事が、参加者が少なかった原因の一つかもしれないので、次からは考える。

4. レントゲン週間進捗状況

担当理事（業務執行理事）欠席のため中上理事より報告

順調に行っている。面谷理事より今年は日曜日なので原対協の毎年参加して下さる方が業務に当たることが考えられるので参加人数が減るようである。

他の施設から多くのご協力をお願いしたいとの発言があった。

5. 静脈注射講習会について

木口副会長・山口理事（業務執行理事）より報告

平成25年2月24日県立広島病院で開催 募集人数50名の所47名の申し込みがあった。

6. 県の公益法人立ち入り検査について

北川会長より報告

たくさん指摘を受けたが至急改善を要するものを報告します。

- 会計処理・事務規定がない

- 会計帳簿が不備（仕分帳、総勘定元帳、小口出納帳を作るよう）
- 稟議書がない
- 業務執行理事は担当業務について発言する。無い場合でも議事録に無しと書く。
- 監事は必ず出席する事 監事の都合が悪い時は理事会の日にちを変更する事。病気やその他事情で欠席が続くようなら退任してもらう。
- 議事録の書き方をきちっとする事記載ミス、漏れをなくす。書き方を統一する。まだまだたくさんありましたが正式に県より改善命令が来ましたらご報告します。

会計処理・事務規定、は本日の理事会で可決承認されました。

7. その他

北川会長より報告

- J A R Tから今年も女性サミットを東京で開催したいので推薦をするよう依頼がきました。森理事に参加していただきます。10月20日、21日の2日間です。
- J A R Tから來ていた看護師が行う診療の補助の範囲についての広島県の意見を提出しました。

平成24年度第4回理事会議事録

日 時：平成24年12月15日

15：00～16：45

場 所：広島大学病院3F中会議室

議事録記載人 山口 裕之

理事現在数 23名

出席理事

会長 北川 明宏

副会長 木口 雅夫
理 事 富久 昇 理 事 面谷 耕司
理 事 山口 裕之 理 事 戸塚 功二
理 事 花本 隆秀 理 事 畑山 秀貴
理 事 伊藤 博美 理 事 清堂 峰明
理 事 稲山 雄次 理 事 豊田 隆繁
理 事 中上 康次 理 事 森 美由紀
理 事 森本 章 理 事 宮野音 努
監 事 渡辺 和美 監 事 石田 順一
出席理事16名

以上のとおり、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立了。

よって当法人定款第35条に基づき会長 北川 明宏は議長席に着き開会を宣言し、ただちに議事に入った。

議題

第1号議案

平成24年度第3回研修会・市民公開講座について

木口副会長、山口理事(業務執行理事)より
日時は平成25年1月19日(土)研修会13:00
より会員発表現在2名

これから今年度発表した人にお願いしていく。

市民公開講座

①禁煙外来の現状と意義(すわんほうがええで)

松村循環器・外科病院理事長

松村 誠 先生

③がんCT検診について

呉共済病院 放射線放射線部

森本 章 先生

と決定していたしましたと報告があった。

意見はないかとの議長の問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議無くこれを承認可決した。ポスターも完成していた。

第2号議案

平成24年度第4回研修会について

畠山理事より

平成25年2月11日(祝)開催の第4回研修会について発言があった。

開催場所 福山市 まなびの館ローズコム
開催日 平成25年2月11日 13:00から
研修会内容

①13:00~13:30

R N S Aに参加して

J A尾道総合病院 高畠 隆 先生

②13:30~14:30

造影剤の副作用について

バイエル薬品 講師 未定

③14:40~15:40

日本新療放射線技師会の指針

J A R T常務理事 熊代 正行 先生

④15:40~16:40

急変時の対応

福山第一病院 中川 浩一 先生

以上計画しましたが何か意見がありますかの問い合わせに、なし。承認を求める。満場異議なしで可決された。

第3号議案

J A R T総会代議員選挙について

北川会長より

平成25年度・26年度の総会代議員の選挙があります1月立候補して3月に選挙を行います、定員内でしたら無投票当選で選挙で承認

を受ける必要がありませんが、定員を超えた場合は選挙をします。その選挙方法を提案します。前回同様郵送による選挙をしたいと思いますが何かご意見がありますか。の問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議なしで承認可決された。

報告

1. 第28回診療放射線技師総合学術大会（名古屋）について

北川会長より報告

3000名を超える参加があり大変大盛況であった。

2. 第2回全国会長会議報告

北川会長より報告

9月29日（土）18：10～19：30 名古屋国際会議場2号館 224号室で開催

議事は

1、会員動向について

2、事務局満足度調査報告

3、データーベース進捗状況

4、第3回役員研修会について

5、学術関係の開催結果と今後の予定について

6、全国注腸X線検査臨床研修について

7、静脈注射（針刺しを除く）に関する講習会について

8、第29回診療放射線技師会学術大会について（島根）

9、第30回診療放射線技師会学術大会について（大分）

10、会員カード発行について

11、広島県診療放射線技師会から（公益社団法人の監査を受けて）

12、看護師の特定行為について

3. 中四国会長会議（松山）について

北川会長より報告

平成24年10月26日（金）

15：00～18：00

松山市コミュニケーションセンター会議室

1. フォーラム2012愛媛の報告

2. 次期開催地山口の進捗状況

下関で開催されますがホテルの数が少ないため下関市内でまかなえきれない可能性がありますので早めの確保をよろしくとのこと。

3. 教育委員会より報告

4. 日本診療放射線技師会勤続30年・50年表彰推薦者

30周年10名

1. 小濱千幸、林 哲則、石田順一、藤原 賢治、永井歳伐、池田 宏、高橋 猛、宮川昭允、七川浩美、今田直幸
以上

5. レントゲン週間報告

中上理事より

今年から担当者の方が変わって室内でヘリュウムガスを使って風船を配る事は禁止といわれたが午前中に限って許可してもらった。午後からは外で配った、来年からは考えなくてはいけない。

風船がたくさんあつたのでいる人は相談してください。

C T 検診車を展示した。

渡辺キャスターとのトークイベント盛況であった。

骨密度体験者500名強で例年より少なかった。

来年度はまた11月3日に開催したい。

6. J A R T主催各種講習会予定（広島）

木口副会長（業務執行理事）より

平成25年1月27日予定の放射線管理士資格停止者向け講習会は本部の講師の都合で開催できなくなった。

平成25年2月10日 医療画像情報制度管理士移行講習会を広島大学病院3F大講義室で開催します。対象者39名 案内済み。

平成25年2月24日 県病院で静脈注射講習会を開催します。

7. その他

10月20日、21日開催された女性技師サミット参加報告を森理事より受けたJ A R Tの不手際もあったが良い経験ができた。

面谷理事（業務執行理事）より検診車で出張検診の場合の医師の立会い状況についての質問があった。

平成24年度第5回理事会議事録

日 時：平成25年3月10日

10:00～11:00

場 所：広島大学病院3F中会議室

議事録記載人 戸塚 功二

理 事 現 在 数 23名

出席理事

会 長 北川 明宏

副会長 木口 雅夫

理 事 富久 昇 理 事 面谷 耕司

理 事 西丸 英治 理 事 戸塚 功二

理 事 花本 隆秀 理 事 畑山 秀貴

理 事 竹田 賢治 理 事 清堂 峰明

理 事 稔山 雄次 理 事 本山 貴志

理 事 外川 雅士 理 事 森 美由紀

理 事 森本 章 理 事 宮野音 努

理 事 西原 精人 理 事 山本 健之

監 事 渡辺 和美 監 事 石田 順一

出席理事18名

以上のとおり、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 北川 明宏 は議長席に着き開会を宣言し、ただちに議事に入った。

議題

第1号議案

平成25年度事業計画（案）

北川会長より

平成25年度事業計画（案）について説明があった。詳細は「公益社団法人 広島県診療放射線技師会 平成25年度事業計画（案）」を参照。

意見はないかとの議長の問い合わせに、なし。承認を求められた所、満場異議無くこれを承認可決した。

第2号議案

平成25年度予算（案）

面谷理事より

平成25年度予算（案）について説明があった。詳細は「収支予算表」「収支予算内訳表」を参照。

意見がありますかの問い合わせに、なし。承認を求める満場異議なしで可決された。

第3号議案

平成24年度定期総会開催について

北川会長より
平成24年度定期総会を平成25年6月2日
(日)広島市民病院にて開催します。
何かご意見がありますかの問い合わせに、なし。
承認を求めた所、満場異議なしで承認可決さ
れた。

第4号議案

次回理事会開催について

北川会長より
次回理事会は平成24年度会計報告の承認が
必要なため会計報告がまとまる期間が必要。
よって平成25年4月28日(日)広島大学病院
にて開催します。
何かご意見がありますかの問い合わせに、なし。
承認を求めた所、満場異議なしで承認可決さ
れた。

第5号議案 地区活動の活動費について

北川会長より
現在の広島県診療放射線技師会から地区活
動についての補助は通信費程度の支払いが現
状である。各地区での活動費の現状を教えて
ほしい。

花本理事
年会費は徴収していない。講師の方にも謝
札はしていない。技師以外の講師の場合は車
代くらいをお渡ししている。2万円程度広島
県放射線技師会から補助があれば、講師に謝
札が渡せるので良いと思う。

東部・東広島・北部の理事
年会費を集めている。
呉地区
研修会の参加費を活動費に充てている。講

師は懇親会を無料として謝礼の代わりにして
いる。

意見は以下の2つが出た。

- ①会員1人当たり200円程度を地区の活動
費とする。
- ②原則地区一律の金額とする。(人数の多
い地区には金額調整を行う。)

北川会長より

どの程度の金額を予算から捻出できるか調
べて次回の理事会にて決定します。

報告

1. 平成24年度年会費について

面谷理事より報告

日放技のミス等で、9月30日の納入期日締
め切り時点で会費の督促が行われなかった。
また、すでに納入済みにもかかわらず平成25
年度会費に平成24年度分が合算された振込用
紙が会員に届いた事例があった。間違いに気
付いた会員がおられたら日放技に連絡をして
下さい。

現時点で平成24年度会費未納の方のリスト
を各地区理事にお渡しします。会費の納入を
お願いしてください。

2. JART委託事業について

北川会長より報告

来年度のJART委託事業は静脈注射(針刺
しは除く)に関する講習会2回と基礎技術講
習-IVRを予定しています。

3. ソフトボール大会について

戸塚理事より報告

平成25年6月9日(日)高屋中核工業団に
て開催する予定です。後日参加申し込みのお
知らせをメールします。

4. 健康診断（巡回検診）での医師の立ち合 いについて

北川会長より報告

広島市の巡回検診で医師の立ち合いが必要と言われている件だが、現在全国でアンケート調査を実施中である。

平成24年度第6回理事会議事録

日 時：平成25年4月28日（日）

10:00～11:00

場 所：広島大学病院3F中会議室

議事録記載人 戸塚 功二

理事現在数 23名

出席理事

会長 北川 明宏	副会長 今田 直幸
副会長 木口 雅夫	理事 富久 昇
理事 面谷 耕司	理事 戸塚 功二
理事 花本 隆秀	理事 穂山 雄次
理事 本山 貴志	理事 森 美由紀
理事 森本 章	理事 宮野音 努
理事 西原 精人	理事 山本 健之
理事 豊田 隆繁	監事 渡辺 和美
監事 石田 順一	

出席理事15名

以上のとおり、理事の過半数に相当する理事が出席したので、本理事会は適法に成立した。

よって当法人定款第35条に基づき会長 北川 明宏 は議長席に着き開会を宣言し、ただちに議事に入った。

議題

第1号議案

平成24年度事業事業報告（案）

北川会長より

平成24年度事業計画（案）について説明があった。詳細は「公益社団法人 広島県診療放射線技師会 平成24年度事業報告（案）」を参照。

意見はないかとの議長の問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議無くこれを承認可決した。

第2号議案

平成24年度決算報告（案）

面谷理事より

・平成24年度決算（案）について説明があった。詳細は「決算報告書（案）」を参照。

共通部分の公益比率を50%から75%に変更した。意見がありますかの問い合わせに、なし。承認を求めたところ満場異議なしで可決された。

・事業報告手続きを円滑にするため、申請書類及び決算書類等について原案の骨子に変更のない程度の修正及び軽微な事項の修正については会長に一任していただきたいとの発言があり、その承認を求めるところ満場異議なくこれを承認可決した。

第3号議案

平成24年度監査報告

石田監事より

・平成24年度の監査報告があり別紙と通り報告があった。追加として共通部分の公益比率を年度によってあまり変えない方が良い。75%が妥当なところなのでこれで毎年行っていただきたいとの報告があった。議

長より、意見を求めたところ、なし。承認を求めたところ満場異議なくこれを承認可決した。

第4号議案

平成24年度定期総会開催について

北川会長より

- ・平成24年度定期総会を平成25年6月2日（日）広島市民病院にて開催します。委任状は往復はがきで別途郵送します、採決方法は例年通り挙手により行います。何かご意見がありますかの問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議なしで承認可決された。

木口副会長より

- ・平成25年度第1回研修会を平成25年6月2日（日）総会の前に行う。
研修内容は完全に決定していないので決定しだいメールで案内しますとの発言があり意見を求めたところ、なし。承認を求めたところ満場異議なしで承認可決された。

第5号議案

各種表彰者(楨殿賞・石井賞・奨励賞)

木口副会長より推薦があった

楨殿賞 森本 章 (呉共済病院)

奨励賞 須藤 優 (県立広島病院)

森本 芳美 (県立広島病院)

加藤 雅士 (広島記念病院)

古西 健太 (広島赤十字・原爆病院)

高橋 佑治 (広島大学病院)

石井賞は誰か推薦される方はいらっしゃいませんかの問い合わせに推薦者が出ていたため本年度

は該当者なしでよろしいでしょうかの発言があった。何かご意見がありますかの問い合わせに、なし。承認を求めた所、満場異議なしで承認可決された。

石井賞 なし

報告

1. 日本診療放射線技師会総会について

北川会長より報告

平成25年6月1日11:00より東京都千代田区日経ホールにて開催されます。代議員として、北川、今田、木口、面谷、山口で参加します。

2. その他

北川会長より報告

今年のレントゲン週間を11月3日に開催したいと考えていますが外川理事によるとソレイユが増床改築を予定しているようで使用できるかどうかわからないとの連絡があった。今年は会場費がかかっても良いので別の会場を探しても良いと思う。たとえば紙屋町シャレオの地下イベントホール（33万円）。

市民公開講座の宣伝をしっかりとしたいとの意見があった。

平成24年度支部活動報告

東部支部（福山支部、尾三支部）

脳神経センター大田記念病院 藤原 賢治

東部地区（福山支部、尾三支部）では次のとおり平成24年度研修会、研究会、行事を行いましたので報告いたします。

東部地区研修会

日 時：平成24年7月8日（日）13:00～16:20

会 場：JA尾道総合病院

参加者：50名

1. 病院施設見学

2. 「最新のPET-CT装置について」

MI Sales & Marketing部マネージャー
吉田 憲司 先生

3. 「当院のPET-CTの現状」

三原市医師会病院 PRT-CT検診センター
川西 秀則 先生

4. 「天かける医療・介護の地域連携」

JA尾道総合病院 参与
伊藤 勝陽 先生

JA尾道総合病院の新築移転に伴い、病院施設見学を兼ねて、JA尾道総合病院にて研修会を開催しました。ご協力いただいたJA尾道総合病院の技師の方々有難うございました。

第4回広島県放射線技師会研修会

日 時：平成25年2月11日（月・祝）13:30～17:10

会 場：まなびの館ローズコム

（福山市生涯学習プラザ）

参加者：73名

1. 「RSNA・2012に参加して」

厚生連尾道総合病院 放射線科
高畠 隆 先生

2. 「安全な造影検査を目指して」

バイエル薬品株式ラジオロジー
&インターベンショナル事業部
診断薬営業 西日本エリア学術
佐治 靖弘 先生

3. 「診療放射線技師会の進むべき方向、方針」

日本診療放射線技師会常務理事
中国四国診療放射線技師協議会代表
熊代 正行 先生

4. 「診療放射線技師の知っておくべき急変時の対応」

福山第一病院 副院長
中川 浩一 先生

平成23年度東部地区懇親会

日 時：平成24年2月11日（月・祝）18:00～

会 場：福山ニューキャッスルホテル

参加者：63名（技師会員36名、賛助会員27名）

三連休の最終日で、ご多忙な時期にもかかわらず多数参加いただき有難うございました。

呉支部

呉市医師会病院 山本 健之

呉地区では次のとおり活動いたしましたので報告いたします。

第114回 呉地区放射線技術研究会

日 時：平成24年9月15日（土）14:00～17:00

会 場：済生会呉病院 別館2F大会議室

参加者：37名

会員発表

（1）『副鼻腔のトモシンセシス』

済生会呉病院 内野 達朗

（2）『CT検査における造影剤副作用の軽減への取り組み』

呉共済病院 森岡 裕司

（3）『異物』

呉市医師会病院 山本 健之

話題提供

（1）『造影剤～腎の影響について』

バイエル薬品（株）

ラジオロジー&インターベンショナル事業部

診断薬営業西日本エリア学術 佐治 靖弘

（2）『フラットパネルディテクター（FPD）の

原理とその画質』

富士フィルムメディカル(株) 販売統括本部

MS部 販売促進部

MS西日本センター マネージャー 下竹 敏照

(3)『Pure Iterative Reconstruction : Veo』

GEヘルスケアジャパン(株)

CTセールス&マーケティング部

西日本営業技術Gr 中四国地区リーダー

中埜 泰暢

(4)『PETの現状～被曝低減と定量～』

GEヘルスケアジャパン(株)

MI Sales&Marketing部 Manager

吉田 憲司

懇親会

会 場：和民 吳駅前レクレビル店

第115回 吳地区放射線技術研究会

日 時：平成25年3月9日（土）14:00～17:00

会 場：国立病院機構 吳医療センター

吳医療技術研修センター

司会 田坂 聰

一般演題

座長 吳医療センター 鈴木 大輔

(1)「撮影マニュアルの作成とその運用」

吳医療センター 石井 直

(2)「5S+1S推進プロジェクト」

吳医療センター 定岡 大祐

(3)「IMRT (Tomotherapy) の現状報告」

吳医療センター 遠藤 崇

(4)「大規模災害における当院の取り組み」

中国労災病院 日浦 友樹

話題提供

(1)「エリヤディテクタCTによるイメージングイノベーション」

東芝メディカルシステムズ株式会社

営業推進部 CT担当 吉本 浩伸

(2)「ワイヤレスカセット型 FDP AeroDRについて」

コニカミノルタヘルスケア株式会社

中国四国支店ソリューショングループ

宮本 高顕

懇親会

会 場：食洞空間 和楽（やわらく）

第21回芸南放射線技術勉強会

日 時：平成24年7月13日（金）18:00～19:30

会 場：呉共済病院 南館2階 第1・2・3会議室

第6回胃透視勉強会

「胃悪性リンパ腫の鑑別について」

財団法人 広島県環境保健協会 健康クリニック

ドック課 主任 富士田 亮介

第22回芸南放射線技術勉強会

日 時：平成25年2月28日（木）

18:30～19:30

会 場：呉共済病院 南館2階 第4会議室

第7回胃透視勉強会

「これだけは押さえておきたい胃X線の撮影と読影」

広島原爆障害対策協議会

健康管理増進・センター 品川 祐樹

東広島支部

土肥整形外科病院 荒木真悟

東広島支部の支部活動は次の通り行われました。

■第1回研修会

日 時：平成24年12月7日（金）18:30～

場 所：広島県立障害者リハビリテーションセンター

参加人数：32人

研修会内容：

1. 「整形領域における骨撮影の意見交換会part 2（上肢の撮影を中心に）」

広島県立障害者リハビリテーションセンター

放射線科 荒谷 康彦先生

2. 「診療報酬改定に伴う大腸CT検査の初期経験」

広島県立安芸津病院

放射線科 福垣内 啓介先生

1題目は、前回に続く整形領域における骨撮影part 2という事で上肢を取り上げての講演となりました。教材と実経験を照らし合わせての講演

は、撮影時のポイントを詳しく教えて頂きました。意見交換より、他施設からの情報も得る事ができて上肢撮影の難しさと楽しさをより学ぶことができました。

2題目は、大腸CT検査の初期経験についての講演でした。東広島では大腸CT検査を行っている施設がほとんど無く勉強になりました。大腸内視鏡検査と比べて、身体への負担が少なく検査時間が短いなど最新の大腸スクリーニング検査です。ただ大腸CT解析のトレーニングが必要、医師の大腸CT検査への認知が少ない、など多少の問題点もあるみたいでした。

講演して下さった先生方、協力して下さった県立障害者リハビリテーションセンターの皆様どうもありがとうございました。

■新年宴会

日時：平成25年1月26日（土）19:00～

場所：くら家

参加人数：24人

多忙な時期にも関わらず多数参加して頂きまして、ありがとうございました。今回参加できなかつた人達も含めて、本年度もよろしくお願い致します。また、24年度の当番幹事施設、県立障害者リハビリテーションセンターと安田病院の皆様どうもお疲れさまでした。



広島中央支部

梶川病院 中上 康次

吉島病院 花本 隆秀

広島中央支部では平成24年度の研修会を下記のとおりおこないました。

日時：平成25年3月26日（火）19:00

場所：医療法人社団光仁会 梶川病院

内容：①「当院における注腸X線透視検査」

梶川病院 中上 康次

②「大腸3D-CT検査の現状」

堀井薬品 飯山 雅巳

③当センターにおけるCT-Cの現状」

原対協 品川 裕樹

関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

北部支部

庶務会計 市立三次中央病院 井上 大介

2012年度の北部支部での活動状況をご報告します。

■2012年度総会及び第1回研修会

日時：2012年4月21日（土）15:00～17:00

会場：市立三次中央病院健診センター2階講堂

会員発表

①「最近のRI検査の動向」

市立三次中央病院 井上 大介

②「モデリングとレンダリングとZIO」

庄原赤十字病院 宇山 浩文

③「胸部領域の基本的な疾患」

市立三次中央病院 平田 彰

出席者 17名

■2012年度第2回研修会

日 時：2012年7月7日（土）15:00～17:40

会 場：三次地区医療センター 5階講堂

テーマ：今、学んでおきたい心臓CTの基礎と臨床

会員発表

①「心臓の生理と解剖」

市立三次中央病院 原田 典明

②「心臓CTの基礎」

三次地区医療センター 川西 王明

③「心臓CTの臨床」

庄原赤十字病院 松本 賴明

特別講演

「救急病院におけるAquilion ONEの使用経験」

福山市民病院 放射線科 三村 尚輝 先生

出席者 23名

■2012年度第3回研修会

日 時：2012年12月1日（土）15:00～17:00

会 場：庄原赤十字病院 6階講堂

テーマ：今、学んでおきたい救急医療

会員発表

①「診療放射線技師が知っておくべき救急医療」

市立三次中央病院 平田 彰

特別講演

「誰にでもできる！？トリアージ」

市立三次中央病院

放射線診断科医長 原田 宏海 先生

出席者 15名

■役員体制

	名前	所属
支 部 長	宮野音 努	市立三次中央病院
副支部長	瀬藤 章義	J A 吉田総合病院
副支部長	宇山 浩文	庄原赤十字病院
庶務会計	井上 大介	市立三次中央病院
監 察	平田 伸二	ビハーラ花の里病院

本年度の北部支部は役員体制も替わり、新たな時代への飛躍を誓う一年となりました。

まずもっての課題である、より多くの会員に研修会へ参加してもらえるよう、今年度は研修会ごとにテーマを設定し基礎から臨床へとスムースに学習できるような設定を行いました。今後も支部としてより発展できるよう、活動を行っていきたいと考えています。

会員情報

新入会員紹介

門田侑子 福山市民病院 放射線科
 三浦賢太郎 自衛隊呉病院 診療技術課
 栗江卓巳 福山市民病院 放射線科
 林宏祐 広島赤十字・原爆病院 中央放射線科
 下保光平 松尾整形外科リハビリクリニック
 竹田圭志 尾道市立市民病院
 烏田祐輔 尾道市立市民病院
 下江亘 福山市民病院 放射線科
 森脇省太 医療法人社団飛翔会 高陽整形外科クリニック
 高田菜奈 梶川病院
 松岡輝敏 自衛隊呉病院 診療放射線課
 農宗孝弘 海上自衛隊呉衛生隊
 砂堀勇真 シムラ病院
 桐島宏美 公立学校共済組合 中国中央病院
 金松憲司 草津病院
 河原正宗 東広島整形外科クリニック
 堤利郎 呉みどりヶ丘病院
 豊東彩香 呉共済病院 放射線部

転入

中川原哲広 J A尾道総合病院 福岡県より
 岡田洋輔 広島市立舟入病院 福岡県より
 永井能規 福山市民病院 放射線科 鳥取県より
 國本陽英 県立広島病院 放射線科 山口県より
 須藤優 県立広島病院 放射線科 福岡県より
 宇根岡香織 医療生活協同組合 広島共立病院 東京都より
 岡崎晶子 岡山県より
 田中伸治 福原リハビリテーション 整形外科・内科医院 山口県より
 秋田大輔 島根県より

転出

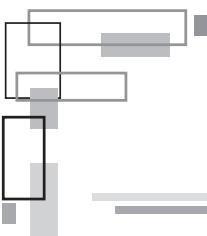
熊谷佑都 大阪府へ
 星加貴大 愛媛県へ
 中村晃司 島根県へ

退会

河野民生 呉中通病院
 古川健吾 広島平和クリニック
 草井昭紀 世羅中央病院
 津田千恵子 馬場病院
 内田千春 広島通信病院
 村上和也 中国労働衛生協会
 尾和実 呉共済病院 放射線部
 橫井正男 山元胃腸外科医院
 佐々木 弘
 森川賀根雄
 米田清三 中国労働衛生協会
 尾野裕 広島中央健診所
 川原新作 国立病院機構 広島西医療センター
 滝口裕章 労働者健康福祉機構中国労災病院

除籍

片山貴美夫
 徳永洋平
 道上公美子
 中田翔
 松浦功志



互助会

■ ご結婚おめでとうございます

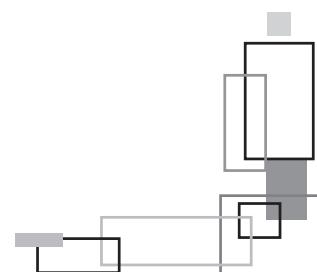
中川 拓也	J A吉田総合病院
赤木 幹男	市立三次中央病院
伊瀬 尋貴	東広島医療センター
原本 泰博	赤十字・原爆病院
三宅 慎太郎	小畠病院
中野 満恵	中国中央病院
三村 尚輝	福山市民病院
久能 紳一	福山医療センター
尾門 瑞穂	土谷総合病院
西中 淳湖	河村病院

■ ご出産おめでとうございます

原田 典明	市立三次中央病院
伊瀬 尋貴	東広島医療センター

■ お悔やみ申し上げます

長谷川 正伸	ビハーラ花の里病院（実父）
増原 和弘	備北地域事務所（実母）
松島 文昭	広島原対協（実父）
田中 和美	山口宇部医療センター（実父）
圓鍔 整	府中北市民病院（実父）
池田 将敏	J A広島総合病院（実父）





AZE展は、ワークステーションを使用した画像(解析)の臨床的有用性を高め、最良の画像(解析)を生み出し、

ボリューム画像(解析)の普及と地位向上を図る事を目的としています。

応募された多数の画像(解析)から、厳正な審査に基づき臨床的に有用な画像(解析)の選定・表彰を行ふと共に、画像を提示しながら部門別にパネルディスカッションを行います。

PET/SPECT

腫瘍の核医学画像診断

処方せん医薬品^(注) 保険適用
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、虚血性心疾患診断薬、てんかん診断薬

FDGスキャン[®]注

放射性医薬品基準フルデオキシグルコース(¹⁸F)注射液

処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載
放射性医薬品・心臓疾患診断薬・副甲状腺疾患診断薬・腫瘍(脳、甲状腺、肺、骨・軟部、綱隔)診断薬

塩化タリウム(²⁰¹Tl)注NMP[®]

日本薬局方塩化タリウム(²⁰¹Tl)注射液

処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載
放射性医薬品・悪性腫瘍診断薬、炎症性病変診断薬

クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注NMP[®]

日本薬局方クエン酸ガリウム(⁶⁷Ga)注射液

処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載
放射性医薬品・骨疾患診断薬

クリアボーン[®]注

放射性医薬品基準ヒドロキシメチレンジホスホン酸テクネチウム(^{99m}Tc)注射液

注)注意-医師等の処方せんにより使用すること

■効能・効果・用法・用量・原則禁忌を含む使用上の注意等は、添付文書をご参照ください。 [®]:登録商標



資料請求先

日本メディフィジックス株式会社

〒136-0075 東京都江東区新砂3丁目4番10号

製品に関するお問い合わせ先 ☎ 0120-07-6941

弊社ホームページの“医療関係者専用情報”サイトで
SPECT・PET検査について紹介しています。

<http://www.nmp.co.jp>

2010年12月作成

SIEMENS



小さな変化に気づくことが、 大きな病気を未然に防ぎます。

シーメンスは病気の早期発見に貢献し、医療費削減と人々の健康の向上を目指します。

www.siemens.co.jp/healthcare/

がんや心臓病をはじめとする病気を早期に発見できれば、患者様の体の負担は大きく減り、医療費の抑制にもつながります。シーメンスの高度な診断テクノロジーは、大きな問題をひきおこす可能性のある小さな変化を医師が早期に発見し、

患者様へ適切な治療を早期に開始できるよう、お手伝いします。医療が直面する問題に取り組み、答えを見つけ出すことが、私たちシーメンスの使命です。

Answers for life.

消化管の診断に

処方せん医薬品
X線造影剤〈硫酸バリウム製剤〉

◇パウダー製剤

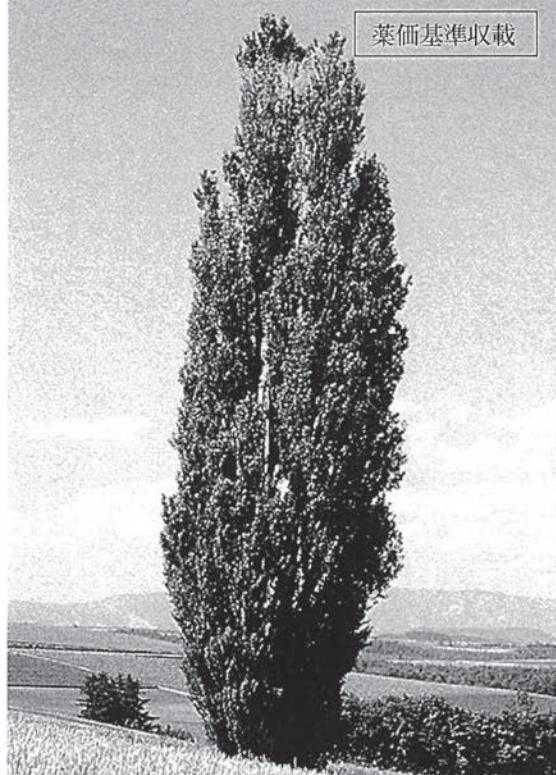
硫酸バリウム散 99.1%「共成」	バリトップHD
ネオバルギンEHD	バリブライトP
ネオバルギンUHD	バリブライトCL
ネオバルギンHD	バリコンクMX バリブライトLV

◇ゾル製剤

バムスターS200	バリトップゾル150
バリトップ120	バリブライトゾル180

効能・効果・用法・用量・禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

※注意—医師等の処方せんにより使用すること



薬価基準収載

発売元

Kaigen 株式会社 カイゲン

大阪市中央区道修町2-5-14 [資料請求先 医薬営業本部]
<http://www.kaigen.co.jp>

 SHIMADZU
Excellence in Science

New Values for a New Tomorrow

昨日までとはちがう新しい明日へ

島津製作所は、直接変換方式FPD搭載製品群により、様々な領域で超高精細画像を実現しました。その可能性を広げるアプリケーションは、診断から治療まで幅広い臨床分野で高い評価をいただいております。

ますます高度化が進む一方で、より快適な検査環境が求められるこれからの医療のために、島津はこれまでに培った独自の技術を更に展開することで、ワークフロー向上とよりやさしい検査を実現する製品や、今までにない新たな臨床価値をご提供いたします。



株式会社島津製作所
医用機器事業部

604-8511

京都市中京区西ノ京桑原町1

TEL (075) 823-1271

www.med.shimadzu.co.jp

lomeron

処方せん医薬品:注意一医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 **イオメロン**®
 300 注 20mL/50mL/100mL
 350 注 20mL/50mL/100mL
 400 注 20mL/50mL/100mL
 [薬価基準収載]
 <イオメプロール注射液>



処方せん医薬品:注意一医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性造影剤 **イオメロン**®
 300 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL
 350 注 シリンジ 50mL/75mL/100mL/135mL
 [薬価基準収載]
 <イオメプロール注射液>



処方せん医薬品:注意一医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 **プロハンス**® 静注 5mL/10mL/15mL/20mL
 [薬価基準収載]
 <ガドリドール注射液>
 処方せん医薬品:注意一医師等の処方せんにより使用すること
非イオン性MRI用造影剤 **プロハンス**® 静注シリンジ 13mL/17mL
 [薬価基準収載]
 <ガドリドール注射液>

ProHance®

● 効能・効果・用法・用量及び警告、禁忌、原則禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参考ください。



製造販売元

ブラッコ・エーザイ株式会社
東京都文京区大塚3-11-6



販売元

エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10



提携先

ブラッコ スイス株式会社

製品情報お問い合わせ先: エーザイ株式会社 お客様ホットライン フリーダイヤル 0120-419-497 9~18時(土、日、祝日 9~17時)

CM1210M02

TOSHIBA

Leading Innovation >>>



AIDR 3D
integrated

ONE
Aquilion™
ViSION EDITION

ADCTは、ついに第2世代へ。

Quantum Vi Detector

超高速0.275秒回転、780mmワイドボアガントリ

90kW新開発ジェネレータ、耐遠心力性能強化のX線管球

新画像再構成ユニット



東芝メディカルシステムズ株式会社

本社 〒324-8550 栃木県大田原市下石上1385番地
<http://www.toshiba-medical.co.jp>

東芝スキャナ Aquilion ONE TSX-301C 認証番号: 224ACBZX00004000



[オプチレイ®は、
マリンクロットジャパンの
造影剤です。]

Optiray®

非イオン性造影剤〈イオベルソール注射液〉処方せん医薬品*

薬価基準収載

オプチレイ®

240注100mL(血管用)	240注シリソジ100mL(CT用)
320注20-50-75-100mL(尿路・血管用)	320注シリソジ40mL(尿路用)
350注20-50-100mL(血管用)	320注シリソジ75-100mL(CT・尿路用)
	320注シリソジ50-100mL(血管用)
	350注シリソジ50-100mL(血管用)

*注意—医師等の処方せんにより使用すること

効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については最新の添付文書をご参照ください。

製造販売元
マリンクロットジャパン株式会社

〈資料請求先〉 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14
フリーコール 0120-011-602

Mallinckrodt

 COVIDIEN
positive results for life®

1212 A4-1/2

FUJIFILM

放射性医薬品／
骨疾患診断薬・
脳腫瘍及び脳血管障害診断薬

処方せん医薬品 注意—医師等の処方せんにより使用すること

テクネ® MDP注射液/キット

放薬基：メチレンジホスホン酸テクネチウム (^{99m}Tc) 注射液／注射液調製用

薬価基準収載

★「効能又は効果」、「用法及び用量」、「使用上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
富士フィルム RIファーマ株式会社

資料請求先：〒104-0031 東京都中央区京橋2-14-1 兼松ビル TEL 03(5250)2620
ホームページ：<http://frf.fujifilm.co.jp>

Changing expectations

Ingenia 超電導磁気共鳴画像診断装置

dStreamがもたらす革新的なフルデジタルの世界
フィリップスヘルスケア www.healthcare.philips.com/jp

販売名: フィリップス3.0T 超電導磁気共鳴イメージング装置
医療機器認証番号: 223ACBZX00013000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 / 管理医療機器

販売名: フィリップス1.5T 超電導磁気共鳴イメージング装置
医療機器認証番号: 223ACBZG00012000
設置管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 / 管理医療機器

PHILIPS
sense and simplicity

記載されている製品名などの商有名詞は、Koninklijke Philips Electronics N.V.の商標または登録商標です。
© 2011 Philips Electronics Japan, Ltd.

Wireless

Canon
make it possible with canon

高感度・高画質、快適な操作性のワイヤレスシリーズが、
より人に優しい医療を実現します。

高感度・低線量タイプ

カセットサイズで、ワイヤレス。
快適な操作性。高感度、高画質。

画素サイズ	125×125μm
総画素数	950万画素
高速表示	約3秒

車椅子や救急対応でも快適な操作性
カセットと同サイズでDR化が容易

高感度・高画質な診断画像を提供

CXD-70C Wireless
Digital Radiography System

医療機器認証番号 : 222AGBZX00235000

高感度・低線量タイプ

ワイヤレスシリーズに
小型・軽量モデルが追加。

画素サイズ	125×125μm
総画素数	610万画素
高速表示	約3秒

重さ2.3kg、小型・軽量ワイヤレス
可搬性に優れた大四切サイズ

頭部、頸椎、四肢や新生児の撮影にも対応

CXD-80C Wireless
Digital Radiography System

医療機器認証番号 : 223AGBZX00182000

スタンダードタイプ

カセットサイズのワイヤレス
スタンダードタイプ

医療機器認証番号 : 223AGBZX00170000

■一般的名称 : X線平面検出器出力読み取り式デジタルラジオグラフ ■ 製造販売元 : キヤノン株式会社
■ クラス分類 : 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器(設置管理医療機器)

○ホームページ
<http://www.canon-lcs.co.jp>

製品に関するお問い合わせは、
営業推進統括本部
〒566-0012 大阪府摂津市庄屋1-14-12 TEL(06)6382-7009
〒113-0034 東京都文京区湯島2-17-4 TEL(03)3814-4956

キヤノンライフケアソリューションズ株式会社

食道から大腸まで

適確診断のために……

薬価基準収載

処方せん医薬品 注意-医師等の処方せんにより使用すること

【硫酸バリウム製剤】

■ 上部消化管X線造影剤

バリテスター[®]A240散

バリトケン[®]SHD

■ 注腸用X線造影剤

エホマスター[®]注腸散

■ 消化管X線造影剤

バリトケン[®]HD

バリトケン[®]

バリトケン[®]ソル

バリトケン[®]-デラックス ウムブラー[®]MD

バリトケン[®]ソル145

【炭酸水素ナトリウム・酒石酸配合剤】

■ X線診断二重造影用発泡剤

バリエース[®]発泡顆粒

■ 胃内有泡性粘液除去剤

バリトケン[®]消泡内用液 2%

(ジメチコン内用液)

■ 緩下剤

ファースルー[®]錠 2.5mg

(ビコスルファートナトリウム錠)

※ 効能・効果、用法、用量、禁忌を含む使用上の注意等詳細は、添付文書をご参照下さい。



伏見製薬株式会社

・資料請求先／学術室

〒763-8605 香川県丸亀市中津町1676 TEL 0877-22-7284 FAX 0877-22-6284

仙台営業所／TEL 022-295-5667 東京営業所／TEL 03-5328-7801 名古屋営業所／TEL 052-732-8555
大阪営業所／TEL 06-6160-2431 中四国営業所／TEL 082-509-2431 福岡営業所／TEL 092-413-4107
横浜オフィス／TEL 045-942-2390 丸亀オフィス／TEL 0877-22-7284

やさしさと温もりをもつて届けたい。



OVAL(楕円形)ガントリが目指したのは、
青空のような広さ。それは、本当の技術力
でしかできない「やさしさ」です。——日立
は見えています。その先のMRI技術。

「画像性能」と「検査環境の快適性」をできる限り高い水準
で両立するため、日立が導きだした答えが『OVAL』という
MRIです。日立の新しい磁場制御技術があつたからこそ実現
した、革新的に大きなガントリと高機能アプリケーションが、
新次元のMRIパフォーマンスを届けます。

OVAL

ECHELON

1.5T Ultra Wide Bore MRI

販売名称：日立MRイメージング装置 ECHELON OVAL 医療機器認証番号：第224AB6ZX00041000号



©株式会社日立メディコ www.hitachi-medical.co.jp

HITACHI
Inspire the Next

GE Healthcare

患者さんにやさしい。病院にやさしい。

世界に先駆けて、超高齢化社会に直面しているいま、
患者さんにとって本当に必要な医療を、
今一度、体系的に見つめ直す時がきています。
また、医療費抑制などの逆風の中にありながら、
私たちのお客様である医療従事者の方々は、
最大限の医療を提供しようと日々戦っておられます。
私どもGEヘルスケアはこうした課題に最適な答えを出しつづけたい。
だからこそ、常に患者さんやお客様の視点に立って
製品開発やサービスに取り組んでいく姿勢、
そして、進むべき道をぶれることなく歩んでいくという決意を、
「患者さんにやさしい、病院にやさしい」という
ひとつのフレーズに託しました。
私たちが目指すhealthymagination(ヘルシーマジネーション)は、
ここから始まります。

GEヘルスケア・ジャパン
カスタマー・コールセンター 0120-202-021 www.gehealthcare.co.jp

healthymagination



GE imagination at work



FUJIFILM

確かな技術であること。
確かな進化であること。



「使い分ける」が新しい。

実用性にこだわった「Wireless ↔ Wired」の
新しいDRカセット。

- バッテリ搭載時でわずか3.3kg・半切サイズ14×17インチ・厚さ14.8mm
- バッテリ1枚で約750画像または約3時間30分待機。バッテリ交換も可能。
- X線照射後わずか1秒で画像表示。

製品名: 富士フィルム DR-iD 600 製品認証番号: 第 222ABBZX00062000 号

一般X線撮影 間接変換FPD装置
CALNEO C
1417 Wireless

富士フイルム メディカル株式会社 〒106-0031 東京都港区西麻布2丁目26番30号 富士フイルム西麻布ビル tel.03-6419-8033(代) <http://fms.fujifilm.co.jp>



★効能・効果・用法・用量・警告・禁忌および使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。

140注(血管用) 50mL, 220mL
240注(尿路・血管用) 20mL, 50mL, 100mL
300注(尿路・血管用) 20mL, 50mL, 100mL
(血管用) 150mL
350注(尿路・血管用) 20mL, 50mL
(血管用) 100mL
240注シリンジ(尿路・血管・CT用) 100mL
300注シリンジ(尿路・CT用) 50mL
(尿路・血管・CT用) 80mL, 100mL
(CT用) 110mL, 125mL, 150mL
350注シリンジ(血管・CT用) 70mL, 100mL
180注(脳髄・脊髄用) 10mL
240注(脳髄・脊髄用) 10mL
300注(脊髄用) 10mL



非イオン性造影剤

処方せん医薬品[※] 薬価基準収載

オムニパーク®

OMNIPACUE® イオヘキソール注射液

140注	180注	240注	300注	350注
50mL 220mL	10mL 50mL, 100mL	20mL 50mL, 100mL	10mL 50mL, 100mL	20mL 50mL 100mL

240注シリンジ	300注シリンジ	350注シリンジ
100mL	50mL 80mL 100mL 110mL 125mL 150mL	70mL 100mL

※注意一 医師等の処方せんにより使用すること

製造販売元(資料請求先)

第一三共株式会社
Daiichi-Sankyo
東京都中央区日本橋本町3-5-1

2012年7月作成

CONTRAST
MEDIA

TERUMO®
人にやさしい医療へ

薬価基準収載

<small>処方せん医薬品[※]</small>	MRI用造影剤 マグネスコープ® 静注38%シリンジ 10mL・15mL・20mL	(ガドリュウムメグリミン注射液)
<small>処方せん医薬品[※]</small>	イマジニール® 300注 20mL・50mL・100mL	(イオキシラン注射液)
<small>処方せん医薬品[※]</small>	イマジニール® 350注 20mL・50mL・100mL	(イオキシラン注射液)
<small>処方せん医薬品[※]</small>	尿路・血管造影剤 ヘキサブリックス® 320注 20mL・50mL・100mL	(イオキサグリ酸注射液)
<small>処方せん医薬品[※]</small>	リピオドール® 480注 10mL	(ヨード化ケン油脂肪酸エチルエステル注射液)

注) 処方せん医薬品: 注意一 医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果・用法・用量・警告・禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意については、添付文書をご参照ください。

製造販売元
ゲルベ・ジャパン株式会社 東京都千代田区麹町4丁目5番10号
<http://www.guerbet.co.jp/>

販売元(資料請求先)
テルモ株式会社 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号 <http://www.terumo.co.jp/>

① TERUMO はテルモ株式会社の登録商標です。イマジニール、ヘキサブリックス、リピオドールはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。マグネスコープはゲルベ・ジャパン株式会社の登録商標です。② テルモ株式会社 2011年8月

薬価基準収載

HORII PHARM.IND.,LTD.

胃X線検査関連製品ラインアップ



硫酸バリウムX線造影剤

発泡剤

消泡剤

緩下剤

硫酸バリウムX線造影剤

確実な存在診断

High Density

バリコンミール[®]

処方せん医薬品

的確な鑑別診断

Semi High Density

バロスパース[®]W

X線二重造影用発泡剤

処方せん医薬品

バロス発泡顆粒

消泡剤

バロス消泡内用液2% ジメチコン内用液

胃・腸の診断を通じて奉仕する



堀井薬品工業株式会社

〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1丁目2番6号

TEL 06-6942-3481 (代) FAX 06-6942-1505

(資料請求先:安全性情報部)

<http://www.horii-pharm.co.jp>

0120-010-320

※禁忌、効能・効果、用法、使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照下さい。

非イオン性尿路・血管造影剤 イオバミドール注射液 処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載

オイパロミン[®]注

150/300/370/300シリソジ/370シリソジ

非イオン性造影剤 イオヘキソール注射液 処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載

イオパーク[®]注

300/350/

240シリソジ/300シリソジ/350シリソジ

MRI用造影剤 ガドベンテ酸ジメグルミン注射液 処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載

ガドベンテ酸メグルミン静注液

37.14%シリソジ[F]

5mL/10mL/13mL/15mL/20mL

非イオン性MRI用造影剤 ガドジアミド水和物注 処方せん医薬品^(注) 薬価基準収載

ガドジアミド静注液32%シリソジ[F]

5mL/10mL/13mL/15mL/20mL

注):注意—医師等の処方せんにより使用すること。
■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の
注意等につきましては添付文書をご参照下さい。

今日と明日のベストパートナー。
私たち、造影剤領域におけるジェネリック医薬品の
リーディングカンパニーを目指します。



〔資料請求先〕



富士製薬工業株式会社

〒102-0075 東京都千代田区三番町5番地7

<http://www.fujipharma.jp>

2011年6月作成

ひとりひとりの笑顔に応えたい。



Hokushin Medical Co.,Ltd.

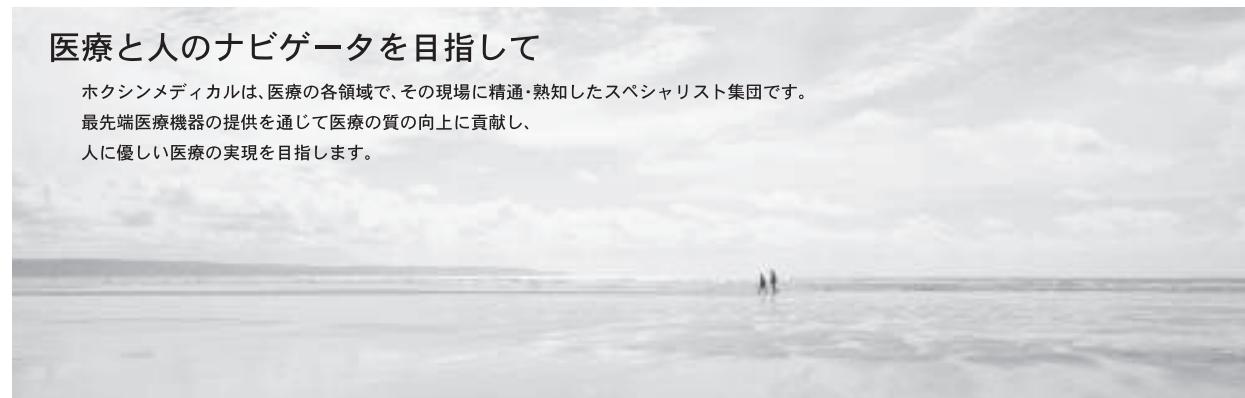
The Big Dipper

医療と人のナビゲータを目指して

ホクシンメディカルは、医療の各領域で、その現場に精通・熟知したスペシャリスト集団です。

最先端医療機器の提供を通じて医療の質の向上に貢献し、

人に優しい医療の実現を目指します。



【事業内容】

- 医療機器販売事業
- 医療情報システム事業

■神戸本社 〒657-0844 兵庫県神戸市灘区都通5-2-9

TEL:078-806-6772

FAX:078-806-2810

■営業所

TEL:078-806-6778

FAX:078-806-2810

■阪神営業所
■姫路営業所
■京都営業所

■大阪中央営業所
■南大阪営業所
■高知営業所

■岡山営業所
■広島営業所
■高松営業所

■山口営業所
■福岡営業所
■熊本営業所

■東京中央営業所
■神奈川営業所
■東京営業所

★URL <http://www.hokushinmedical.co.jp/>

Magnevist®
Gadopentetate Dimeglumine

MRI用造影剤 〈ガドペンテ酸ジメグルミン注射液〉
マグネビスト® 静注 静注シリソジ
処方せん医薬品（注意—医師等の処方せんにより使用すること）薬価基準収載

■効能・効果、用法・用量、警告・禁忌・原則禁忌を含む
使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

資料請求先
バイエル薬品株式会社
大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001
<http://www.bayer.co.jp/byl>

(2011年9月作成)

TEVA

live
your
life



テバ製薬株式会社

名古屋市中村区太閤一丁目24番11号

薬に関するお問い合わせはこちら

T E L 0120-923-093

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日を除く)

Nemoto



ヴェールを脱いで、
「知の領域」へ。

最先端の造影理論を内蔵した
「考える注入装置」
DUAL SHOT GX7

その注入装置が内蔵したのは、体重入力を重視した最新の造影理論と卓越のインターフェース。理論は、より正確な撮影タイミングを提供し、インターフェースは操作の負担を大きく軽減します。多彩な撮影スキルとより確実な操作性を両立したDUAL SHOT GX7。



DUAL SHOT GX7
CT CONTRAST DELIVERY SYSTEM

株式会社 根本杏林堂
東京都文京区本郷2-27-20 TEL.03-3818-3541
<http://www.nemoto-do.co.jp>

放射線測定器 校正サービス

TECHNOL

放射線測定器の校正はお済ですか？

放射線測定器は、正しい測定値を示すことが求められます。これには放射線測定器の校正が不可欠です。

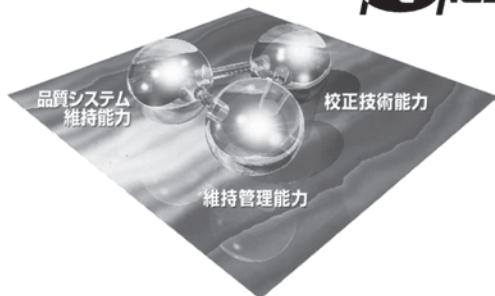
校正には、国家標準とのトレーサビリティが明確になっていることが必要です。放射線測定器は、トレーサビリティが明確な基準に基づく校正を行ってはじめて精度の高い測定が実現します。

国家標準につながる校正サービス。

お客様に「安心と精度」を提供します。

千代田テクノル大洗研究所は、トレーサビリティ制度に基づき放射線の標準供給を行っています。

弊社校正サービスは「維持管理能力」・「校正技術能力」・「品質システム維持能力」が三位一体となって、お客様に「安心と精度」をご提供いたします。



株式会社 **千代田テクノル** www.c-technol.co.jp

〒113-8681 東京都文京区湯島1-7-12 千代田御茶の水ビル TEL.03-3816-5241 FAX.03-5803-4870

■営業所：東京営業所 03-3816-2931 茨城営業所 029-266-3111 横浜営業所 045-821-6031 筑波営業所 0298-34-2231
大宮営業所 048-667-4412 千葉営業所 043-241-9261 仙台営業所 022-224-1113 福島営業所 0240-22-5541
新潟営業所 0257-22-3334 札幌営業所 011-733-1501 青森営業所 0175-72-3730 大阪営業所 06-6369-1565
名古屋営業所 052-331-3168 敦賀営業所 0770-23-3466 静岡営業所 0537-35-8566 金沢営業所 076-231-6789
福岡営業所 092-262-2233 島根営業所 0852-22-0291 四国営業所 0894-24-4072 広島営業所 082-261-8401

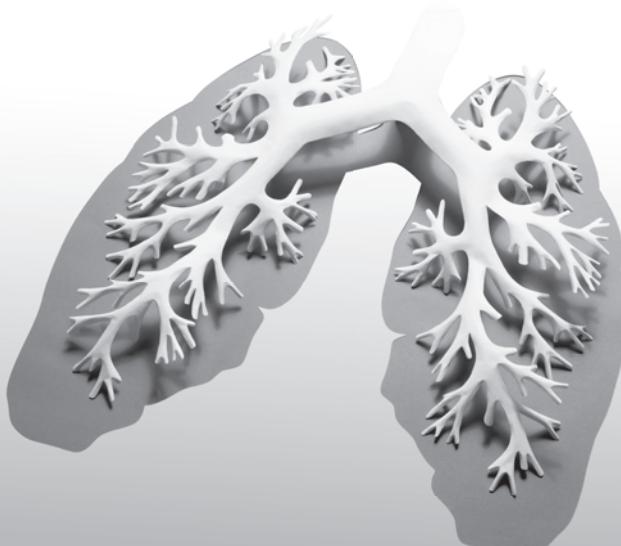
■大洗研究所：029-266-3113

※最寄りの営業所へ、お気軽にお電話ください。



メディカルモニターソリューション

RadiForce®



extracting the essence.

EIZO 株式会社

営業1部メディカル課(東京) 03-5715-2014 本社 〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

札幌 011-737-6601 仙台 022-212-8751 名古屋 052-232-7701 北陸 076-277-6790 大阪 06-4807-7707 広島 082-535-7701 福岡 092-715-7707

www.eizo.co.jp

